

高校生のアルバイト調査（2022年）



■レポート概要

目的

高校生のアルバイトの実態と意識を明らかにすること

調査名

「アルバイト就業者調査（2022年）」より高校生サンプルのみ抽出し作成

調査地域

全国

調査方法

インターネット調査

対象者

15～18歳の高校1～3年生

回収数

就業者227サンプル、非就業者66サンプル

実施期間

2022年4月25日～5月2日

本資料に掲載のデータ、図版等の無断転載を禁じます。資料のご利用やご質問等に関しては下記までご連絡ください。

株式会社マイナビ 社長室 HRリサーチ統括部 E-mail : myrm@mynavi.jp

※調査結果は、端数四捨五入の都合により合計が100%にならない場合があります。

■INDEX

(1) 高校生のアルバイト就業実態	・・・P2-9
形態／アルバイトをしている数／日数／曜日／時間／通勤時間／勤務期間／お小遣いの額／月収／能力収入／経験	
職種／現在の職種／副業・掛け持ちの職種／やってみたい職種／やりたくない職種／就業調整の有無	
(2) 高校生のアルバイト探し	・・・P10-15
直近1年間のアルバイト探し経験／採用されるまでの期間／情報収集源／応募参考／アルバイトの必須条件／あったら良いが必須ではない条件／アルバイトを始める際に不安に感じる点／コロナの影響によるアルバイト選択基準の変化／選択基準の変化内容／アルバイト選びの際の親の関与	
(3) 高校生の就業意識	・・・P16-22
アルバイトの目的／アルバイト先を決めた要因／やりがい／早期離職経験／早期離職理由／理想の上司像／経済的・時間的なゆとりの有無／アルバイトをしていない理由／非就業者のアルバイト就業意向	
(4) 現在のアルバイト先への意識	・・・P23-28
長く働きたいと思う／満足している／前向きに取り組める／家族や友人に薦めたいと思う／充実感を感じる／現在のアルバイト実態	
(5) アルバイトにおける就職活動の意識	・・・P29-30
就職活動への意識の有無／就職活動への意識項目	
(6) 回答者のプロフィール	・・・P31-32
居住地／文理／学年	

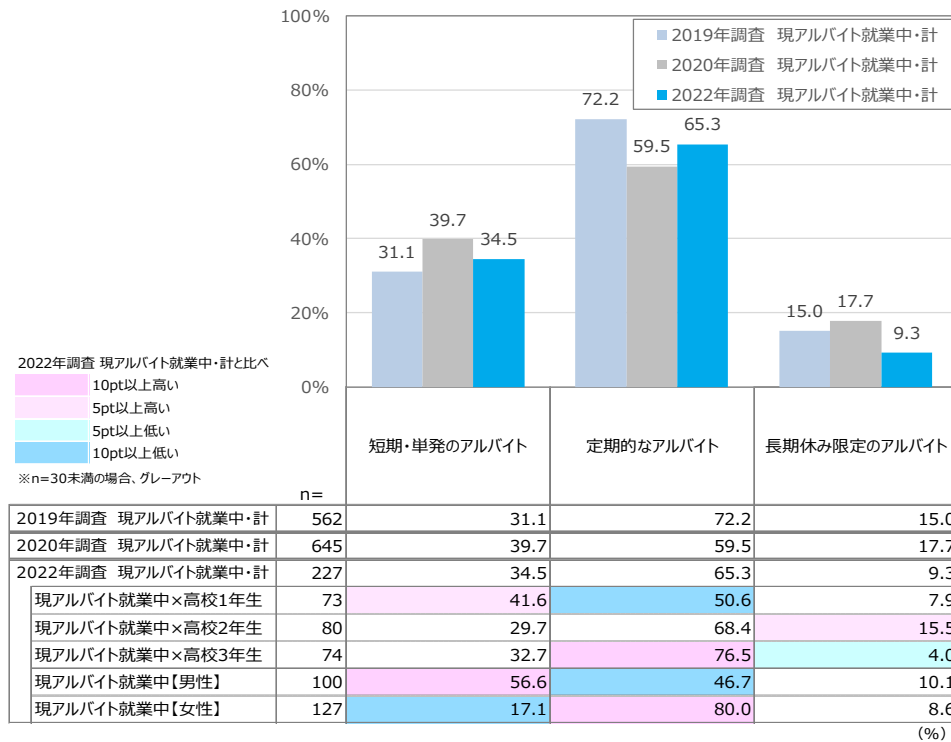
【参考】 ウェイトバック集計について

（1）高校生のアルバイト就業実態

1-1. アルバイトの形態

あなたが現在しているアルバイトは以下のどの形態に当てはまりますか。複数のアルバイトを掛け持ちしている場合は複数選択してください。（複数回答）

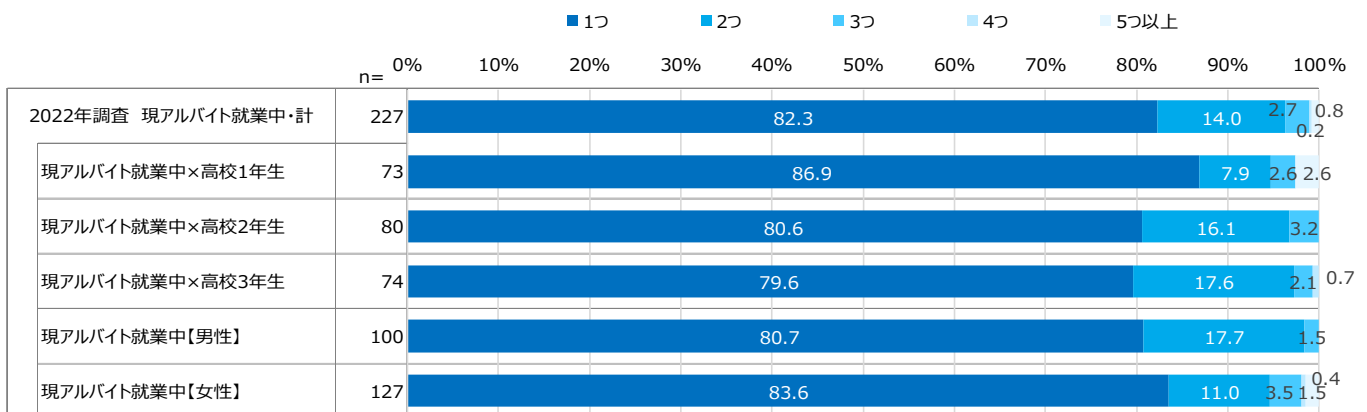
- ・2022年調査 現アルバイト就業中・計では、「定期的なアルバイト」が65.3%、次いで「短期・単発のアルバイト」が34.5%、「長期休み限定のアルバイト」が9.3%となった。
- ・2020年調査 現アルバイト就業中・計と比べると、「長期休み限定のアルバイト」が8.4pt減と大きく減少し、「定期的なアルバイト」が5.8pt増加した。



1-2. アルバイトをしている数

あなたは現在いくつのアルバイトをしていますか。（単一回答）

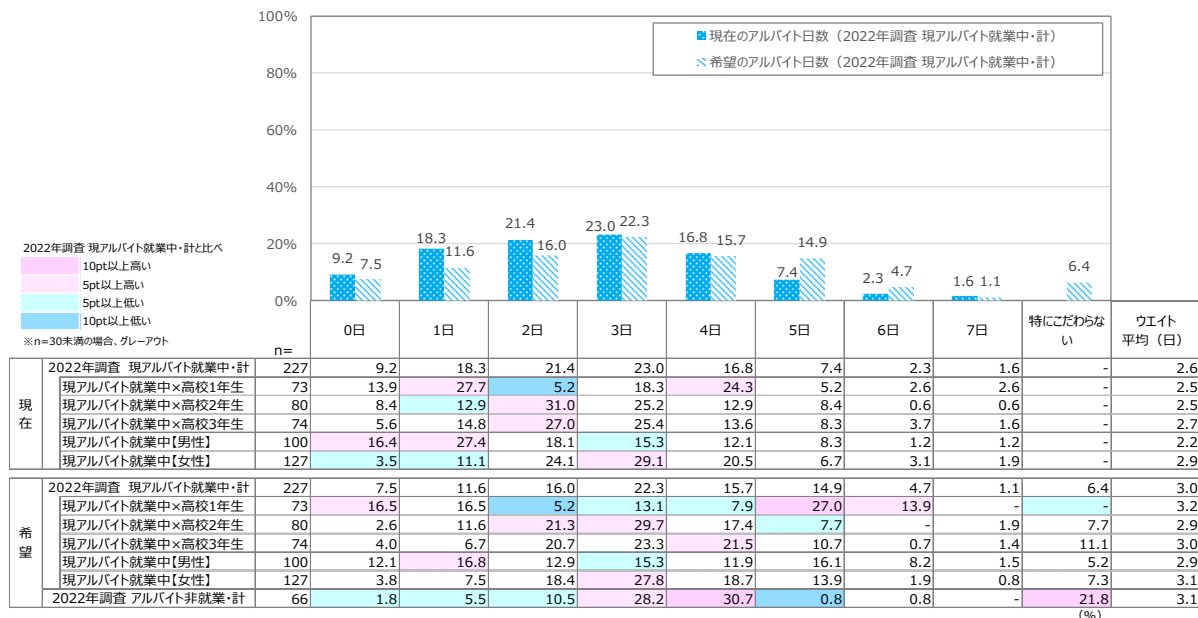
- ・2022年調査 現アルバイト就業中・計では、「1つ」が82.3%と最も高く、次いで「2つ」が14.0%、「3つ」が2.7%となった。
- ・[高校1年生]の「1つ」が2022年調査 現アルバイト就業中・計より+4.6ptと最も高くなった。



1-3. 1週間あたりの平均アルバイト日数（実態／希望）

1週間の平均的なアルバイト日数、および希望する1週間あたりのアルバイト日数をお答えください。（単一回答）

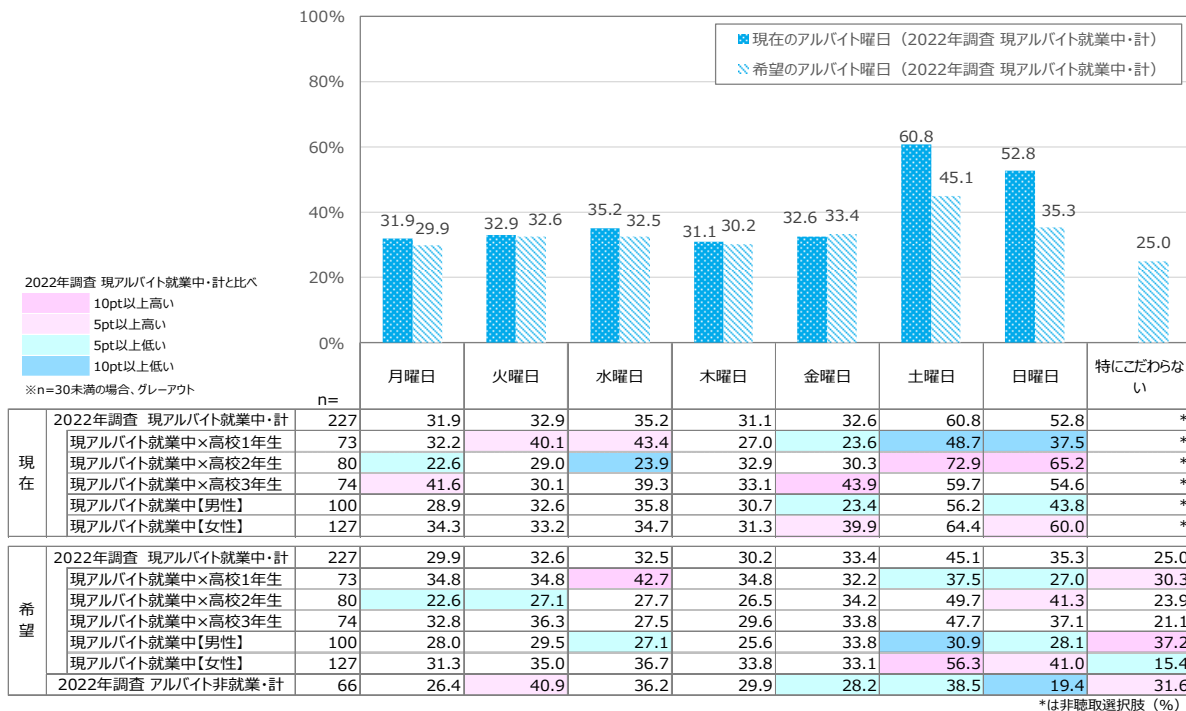
- ・1週間あたりのアルバイト日数を2022年調査 現アルバイト就業者・計で見ると、「3日」が23.0%と最も高く、次いで「2日」が21.4%、「1日」が18.3%となった。
- ・希望する1週間あたりのアルバイト日数を2022年調査 現アルバイト就業者・計で見ると、「3日」が22.3%と最も高く、次いで「2日」が16.0%、「4日」が15.7%となった。
- ・現アルバイト就業者・計では、1週間あたりの平均日数は「2.6日」、希望する1週間あたりの平均日数は「3.0日」となり、実態と比べて希望するアルバイト日数が多い傾向。



1-4. アルバイトをしている曜日（実態／希望）

アルバイトをしている曜日、およびアルバイトを希望する曜日をお答えください。※固定シフトでない方は、アルバイトをしていることが多い曜日をお答えください。（複数回答）

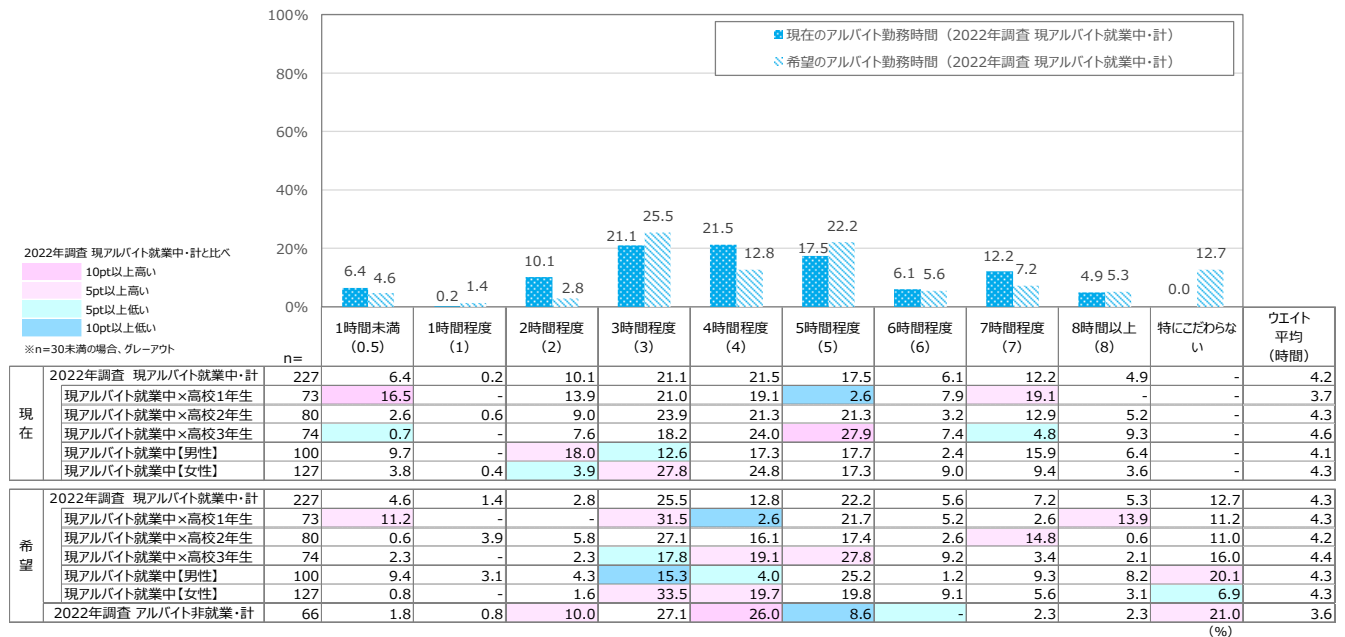
- ・現在のアルバイト曜日を2022年調査 現アルバイト就業者・計で見ると、「平日」は3割前後、「土曜日」が約6割で最多、「日曜日」が約5割となった。
- ・希望のアルバイト曜日を2022年調査 現アルバイト就業者・計で見ると、「平日」は3割前後、「土曜日」が約4割で最多、「日曜日」が約3割となった。



1-5. 1日あたりの平均アルバイト時間（実態／希望）

1日あたりの平均的な勤務時間、および希望する1日あたりの勤務時間をお答えください。※固定シフトでない方も、最も勤務することが多い時間をお答えください。（単一回答）

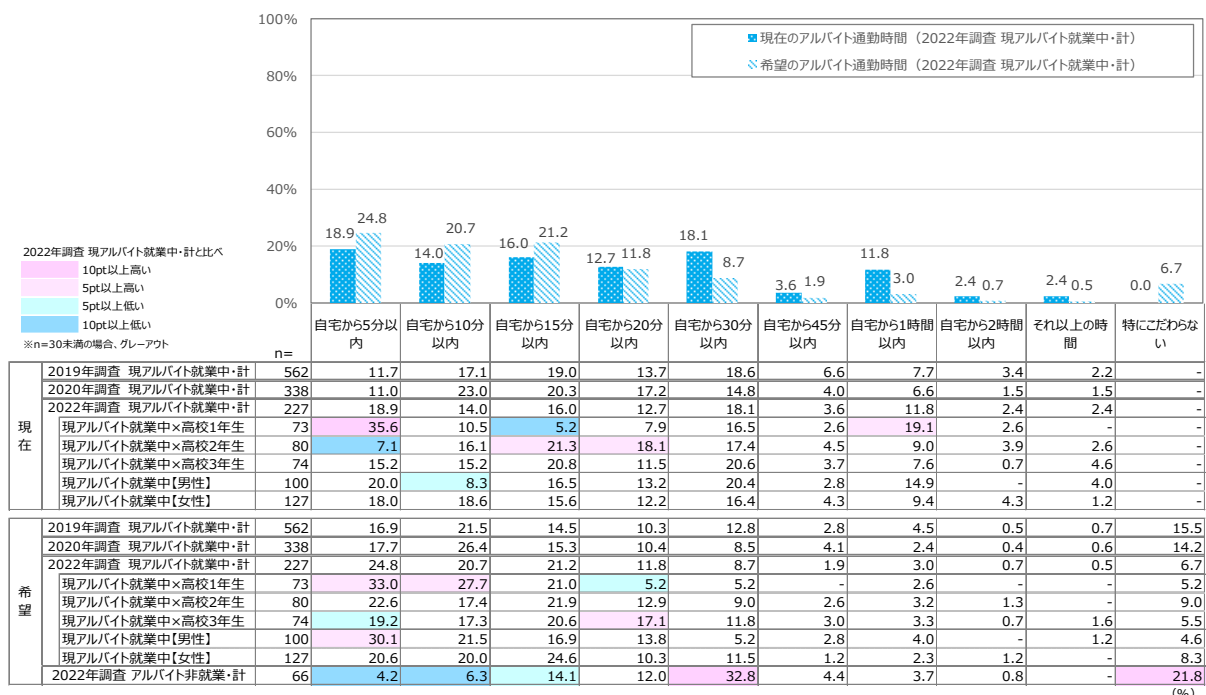
- ・1日あたりのアルバイト勤務時間を2022年調査 現アルバイト就業中・計でみると、「4時間程度」が21.5%と最も高く、次いで「3時間程度」が21.1%、「5時間程度」が17.5%となった。
- ・希望する1日あたりのアルバイト勤務時間を2022年調査現アルバイト就業中・計でみると、「3時間程度」が25.5%と最も高く、次いで「5時間程度」が22.2%、「4時間程度」が12.8%となった。



1-6. アルバイト先への通勤時間（実態／希望）

自宅からアルバイト先への通勤時間、および希望する通勤時間をお答えください。（単一回答）

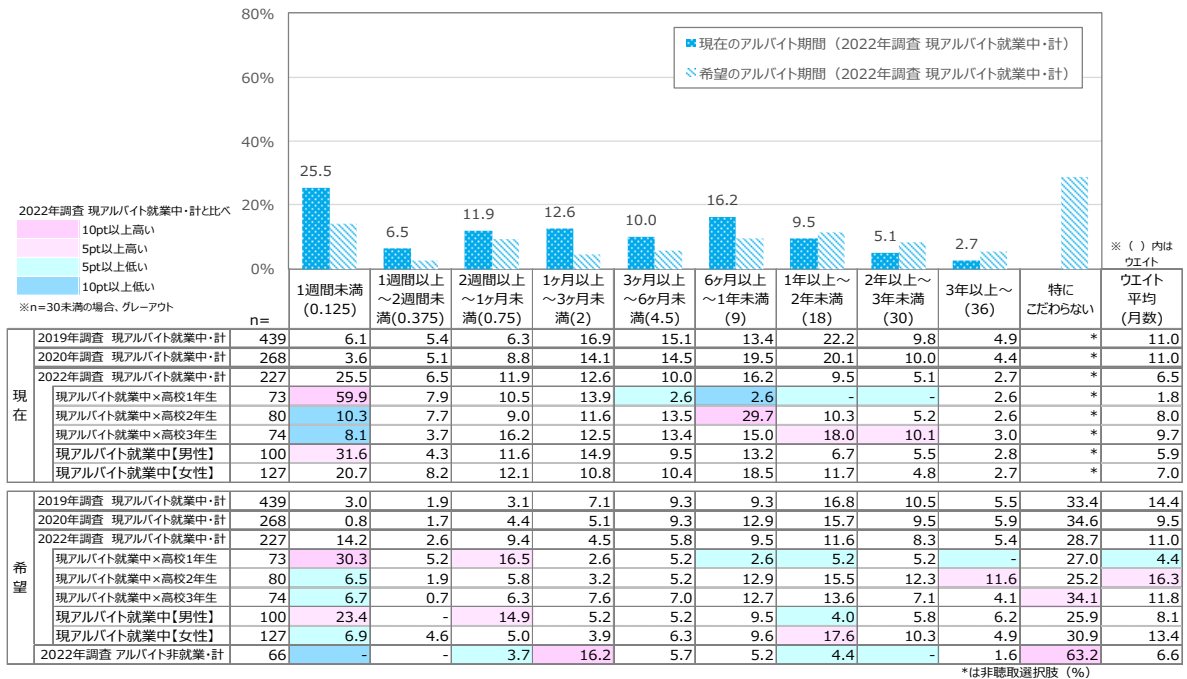
- ・現在のアルバイト先への通勤時間を2022年調査 現アルバイト就業中・計でみると、「自宅から5分以内」が18.9%と最も高く、15分以下の通勤時間を含めるとおよそ半数となる。
- ・希望するアルバイト先への勤務時間を2022年調査 現アルバイト就業中・計でみると、「自宅から5分以内」が24.8%と最も高く、次いで「自宅から15分以内」が21.2%となった。15分以下の通勤時間を含めるとおよそ7割となる。



1-7. アルバイトの勤務期間（実態/希望）

アルバイトの勤務期間、および希望する勤務期間をお答えください。（単一回答）

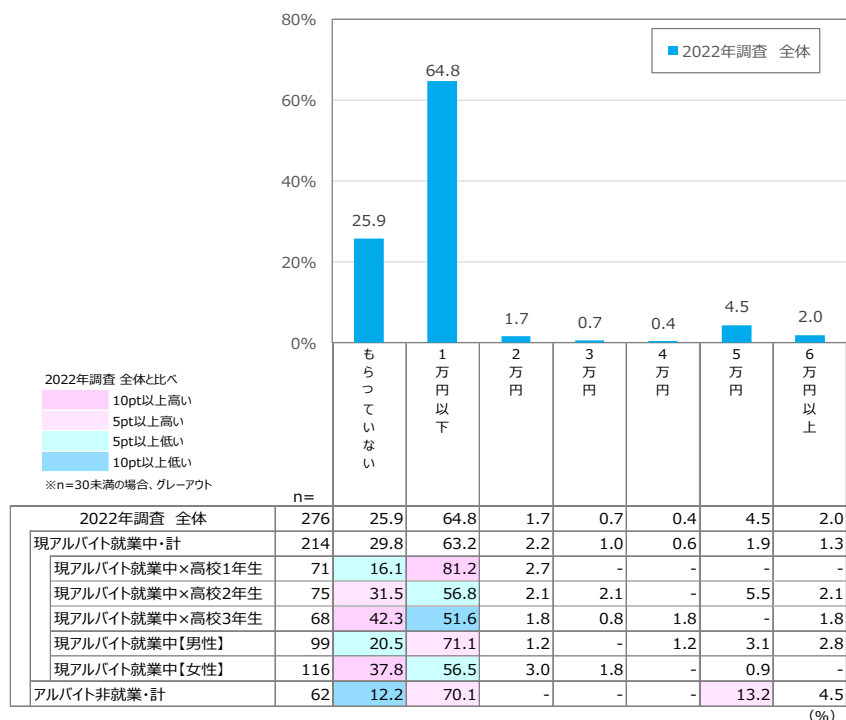
- ・現在のアルバイトの勤務期間を2022年調査 現アルバイト就業中・計でみると、「1週間未満」が25.5%と最も高く、次いで「6ヶ月以上～1年未満」が16.2%、「1ヶ月以上～3ヶ月未満」が12.6%となった。
- ・希望するアルバイトの勤務期間を2022年調査 現アルバイト就業中・計でみると、「特にこだわらない」が28.7%と最も高く、次いで「1週間未満」が14.2%、「1年以上～2年未満」が11.6%となった。
- ・〔高校1年生〕では「1週間未満」が実態で59.9%、希望で30.3%とともに2022年調査 現アルバイト就業中・計より10pt以上高かった。P2で見たとおり、短期・単発のアルバイトをしている割合が高いことを表していると考えられる。



1-8. 1カ月あたりのお小遣いの金額

あなたの1ヶ月あたりの平均的な親などからのお小遣いの金額をお答えください。（単一回答）

- ・1カ月あたりのお小遣いを2022年調査 現アルバイト就業中・計でみると、「1万円」が63.2%と最も高く、次いで「もらっていない」が29.8%となった。
- ・1カ月あたりのお小遣いを2022年調査 アルバイト非就業・計でみると、「1万円」が70.1%と最も高くなった。
- ・学年別では、〔高校3年生〕で「もらっていない」が42.3%と2022年調査 現アルバイト就業中・計より10pt以上高くなった。

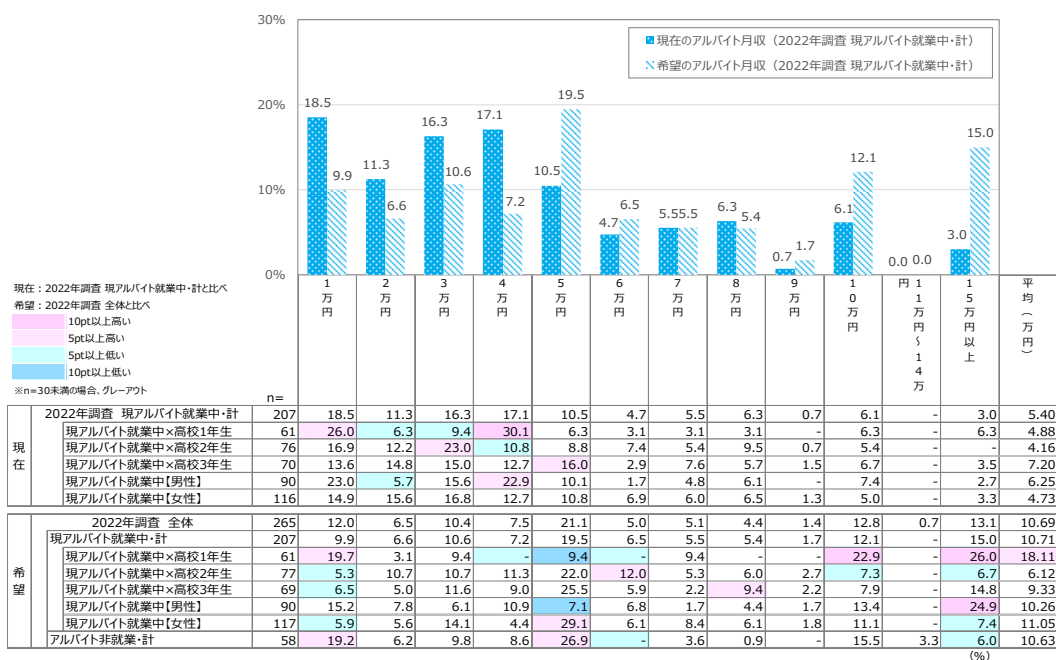


1-9. 1か月あたりのアルバイトの収入（実態／希望）

あなたの1ヶ月あたりの平均的なアルバイトの収入をお答えください。

※額面でなく、手取り（実際の振込額など）でお答えください。（単一回答）

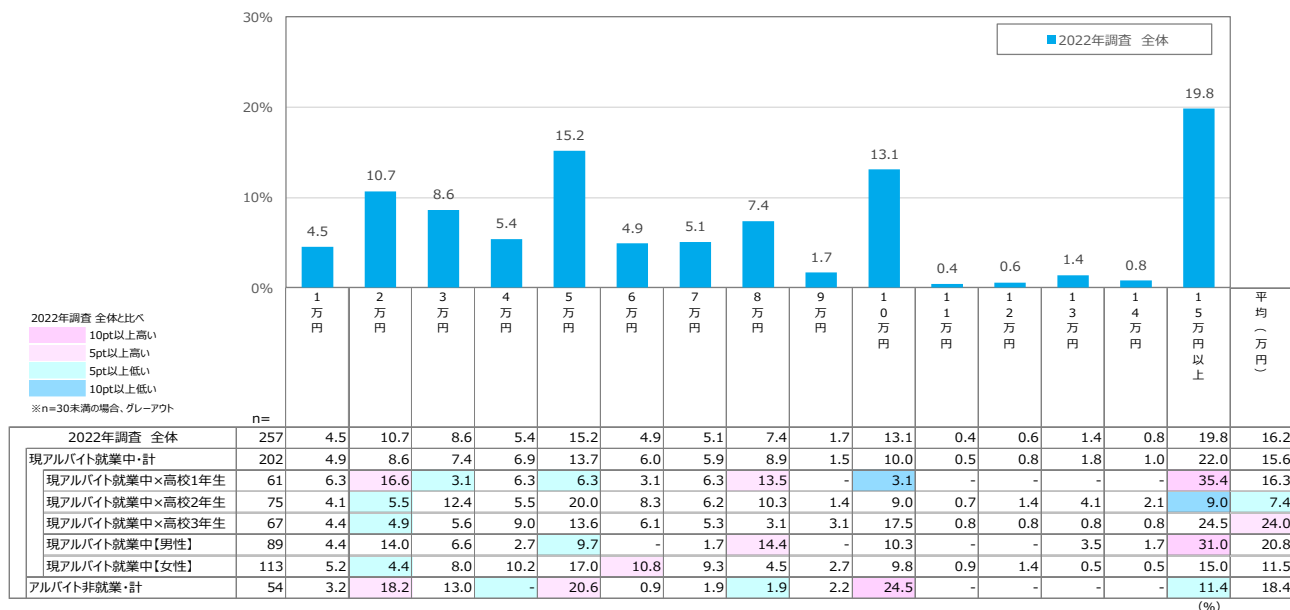
- ・2022年調査 現アルバイト就業中・計では、現在の1か月あたりのアルバイトの収入平均は5.40万円、希望するアルバイトの収入平均は10.71万円となり、実態よりも5.31万円希望の金額が多い。
- ・学年別では、現在の1か月あたりのアルバイトの収入平均は〔高校3年生〕が7.20万円と最も高く、希望するアルバイトの収入平均は〔高校1年生〕が18.11万円と最も高くなった。
- ・性別では、希望は男女で概ね同様の金額だったが、現在のアルバイトの収入平均では〔男性〕は6.25万円、〔女性〕は4.73万円と男性の方が女性より多くなった。



1-10. 自分の能力で稼げると思う月収

あなたの1ヶ月あたりの平均的な自分の能力で最大限これくらい稼げると思う収入をお答えください。（単一回答）

- ・2022年調査 現アルバイト就業中・計では、1か月あたりの自分の能力で最大限稼げると思う収入平均は15.6万円となった。
- ・2022年調査 現アルバイト就業中・計を学年別で見ると、1か月あたりの自分の能力で最大限稼げると思う収入平均は〔高校3年生〕が24.0万円と最も高く、〔高校2年生〕が7.4万円と最も低くなった。

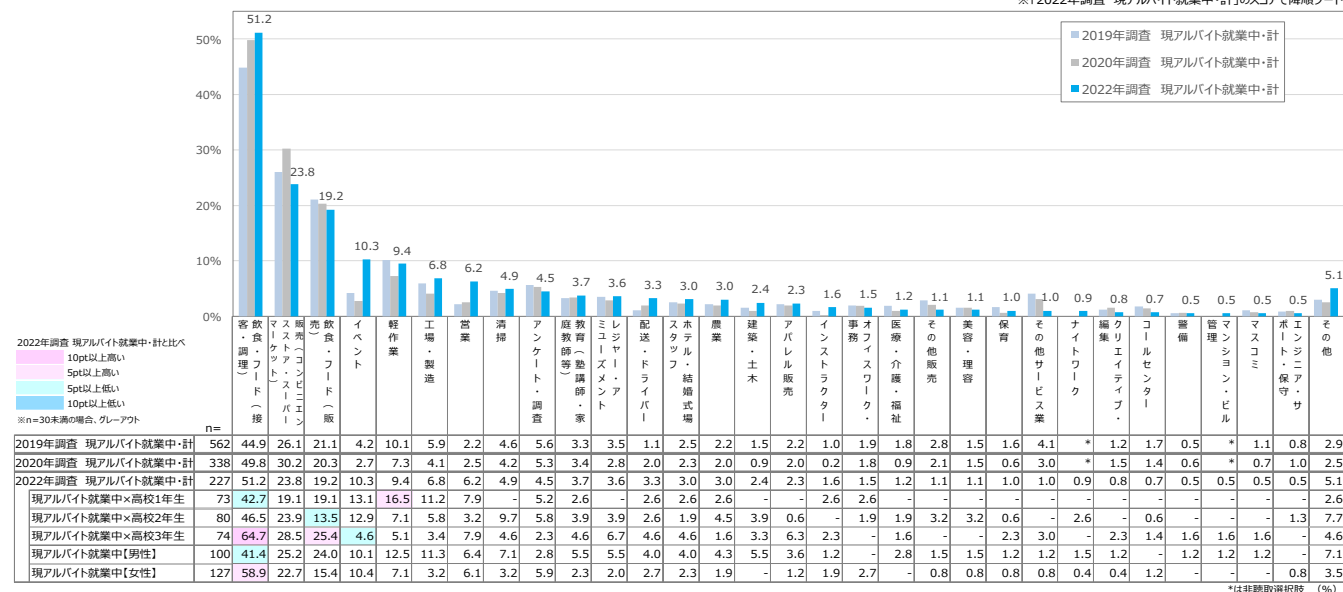


1-11. 経験のあるアルバイトの職種

アルバイトの職種についてお答えください。【今まで経験のある職種】（複数回答）

- ・経験のあるアルバイトの職種を2022年調査 現アルバイト就業中・計でみると、「飲食・フード（接客・調理）」が51.2%と最も高く半数を占め、次いで「販売（コンビニエンスストア・スーパーマーケット）」が23.8%、「飲食・フード（販売）」が19.2%、「イベント」が10.3%となった。
- ・「飲食・フード（接客・調理）」は学年別では「高校3年生」が64.7%と2022年調査 現アルバイト就業中・計より10pt以上高くなった。
- ・「飲食・フード（接客・調理）」は性別では「女性」が58.9%、「男性」が41.4%と女性の経験比率が男性より高い。
- ・2020年調査 現アルバイト就業中・計と比べると、「販売（コンビニエンスストア・スーパーマーケット）」が6.4pt減と大きく減少し、「イベント」が7.6pt増と最も上げ幅が大きくなった。

※「2022年調査 現アルバイト就業中・計」のスコアを降順ソート

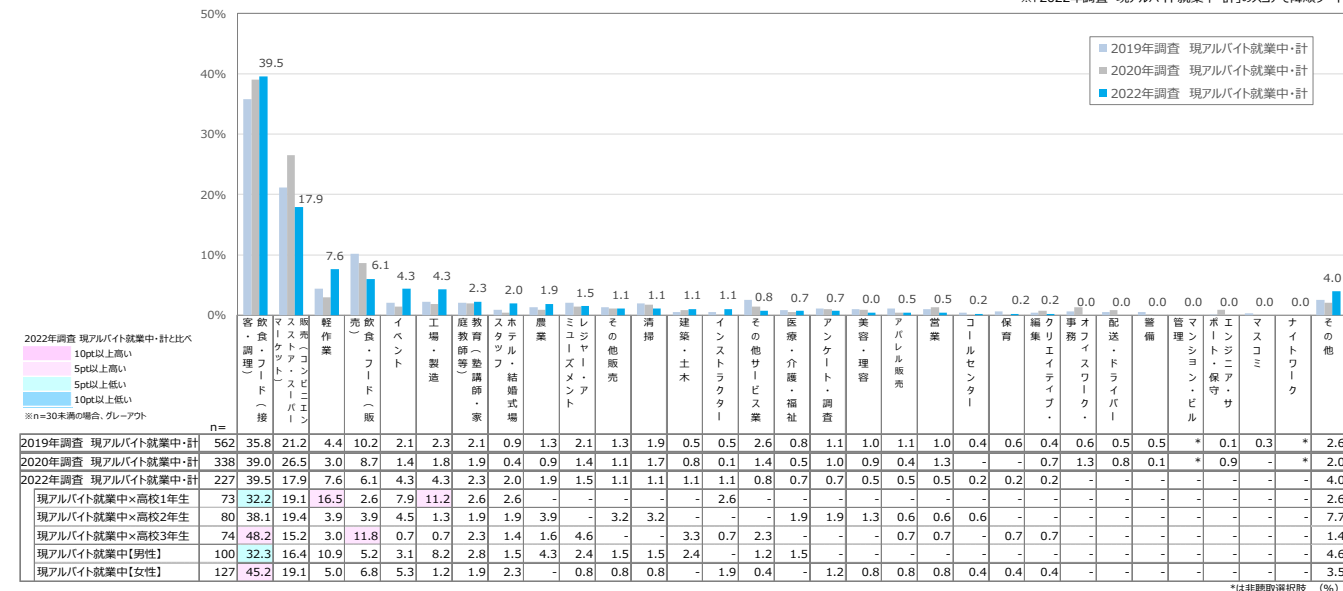


1-12. 現在のアルバイトの職種

アルバイトの職種についてお答えください。【現在の職種（複数ある場合メインのものひとつ）】（単一回答）

- ・現在のアルバイトの職種を2022年調査 現アルバイト就業中・計でみると、「飲食・フード（接客・調理）」が39.5%と最も高く、次いで「販売（コンビニエンスストア・スーパーマーケット）」が17.9%、「軽作業」が7.6%となった。
- ・「飲食・フード（接客・調理）」は「高校3年生」で従事している割合が特に多く、約半数となった。また、「男性」より「女性」のほうが従事比率が高い。
- ・2020年調査 現アルバイト就業中・計と比べると、「販売（コンビニエンスストア・スーパーマーケット）」が8.6pt減と大きく減少し、「軽作業」が4.6pt増と最も上げ幅が大きくなった。

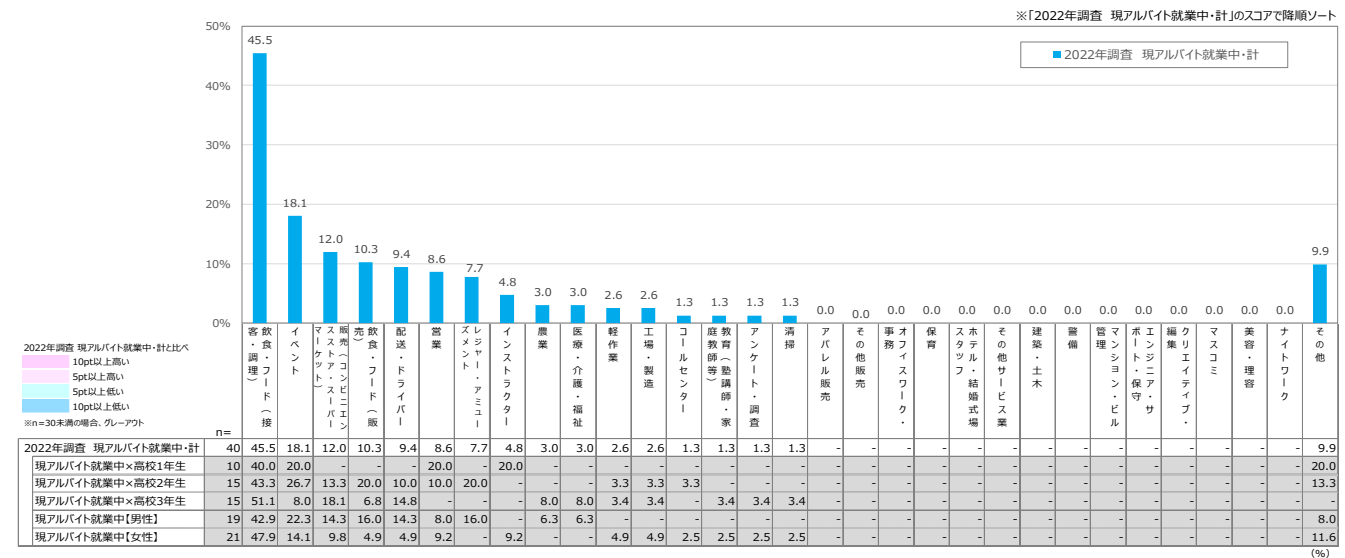
※「2022年調査 現アルバイト就業中・計」のスコアを降順ソート



1-13. 副業／掛け持ちのアルバイトの職種

アルバイトの職種についてお答えください。【現在の副業（掛け持ち）の職種】（複数回答）

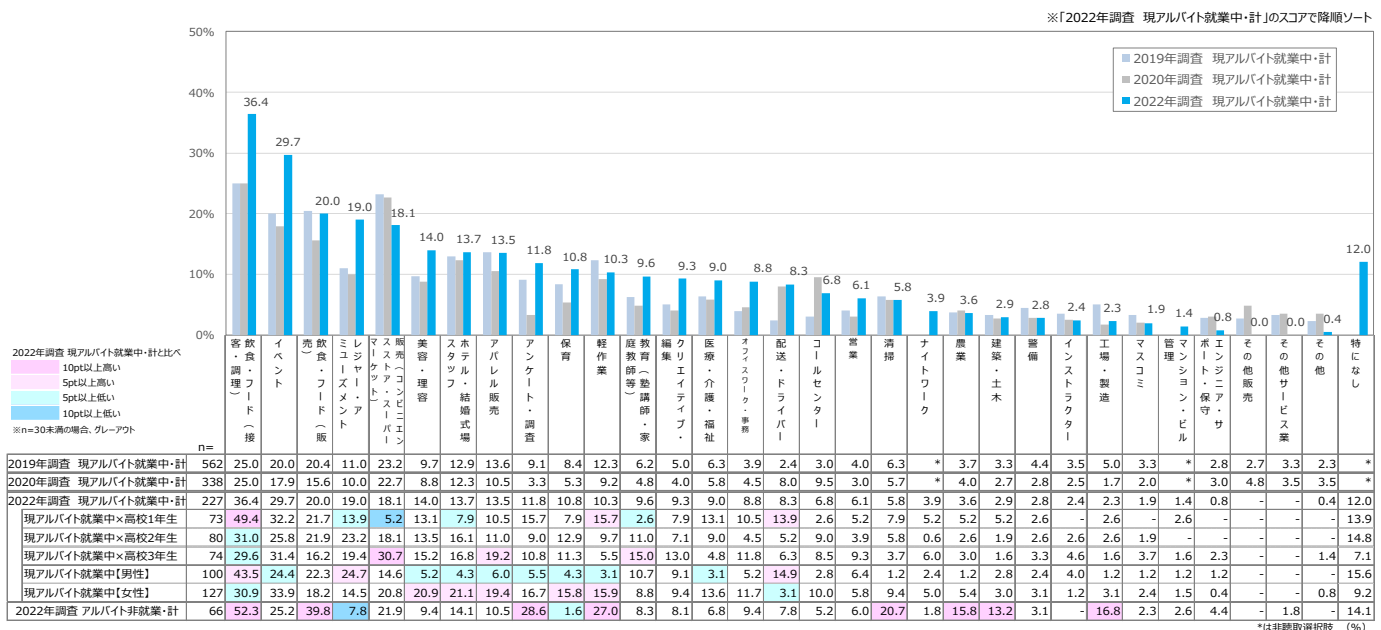
・現在の掛け持ちのアルバイト（主なアルバイト以外のアルバイト）の職種を2022年調査 現アルバイト就業者・計でみると、「飲食・フード（接客・調理）」が45.5%と最も高く、次いで「イベント」が18.1%、「販売（コンビニエンスストア・スーパーマーケット）」が12.0%、「飲食・フード（販売）」が10.3%となった。



1-14. やってみたいアルバイトの職種

アルバイトの職種についてお答えください。【やってみたい職種】（複数回答）

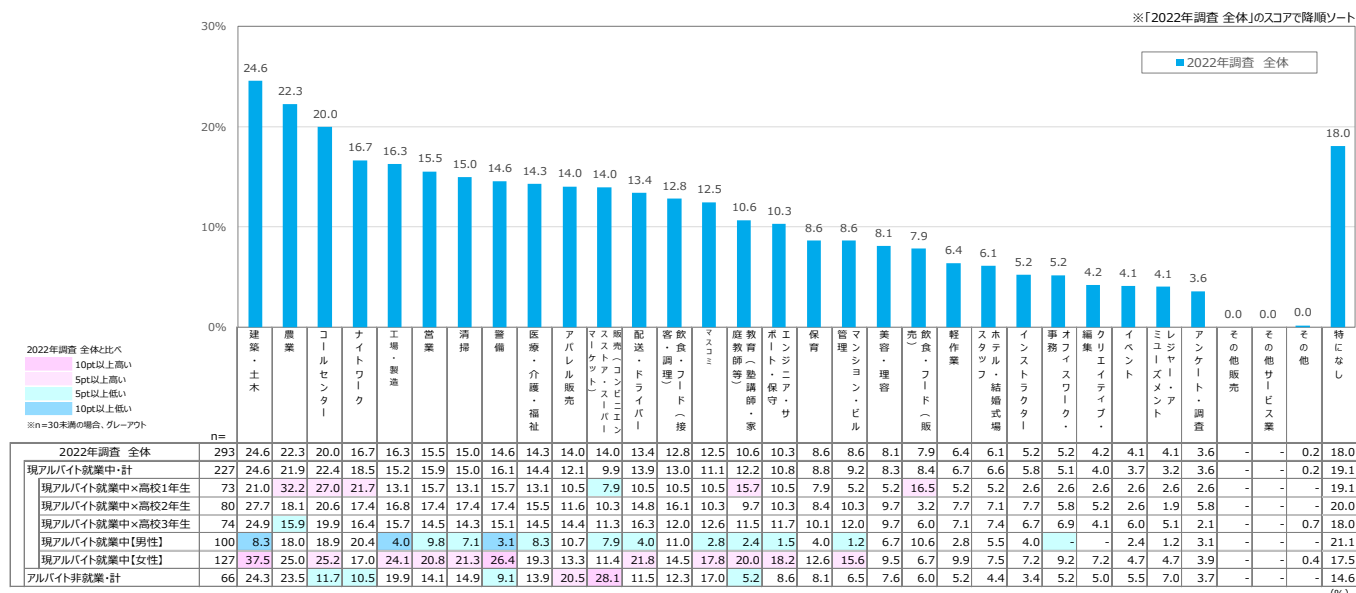
- ・やってみたい職種を2022年調査 現アルバイト就業者・計でみると、「飲食・フード（接客・調理）」が36.4%と最も高く、次いで「イベント」が29.7%、「飲食・フード（販売）」が20.0%、「レジャー・アミューズメント」が19.0%となった。
- ・学年別では〔高校3年生〕の「販売（コンビニエンスストア・スーパーマーケット）」が30.7%と2022年調査 現アルバイト就業者・計より10pt以上高くなった。
- ・やってみたい職種を2022年調査 アルバイト非就業者・計でみると、「飲食・フード（接客・調理）」が52.3%と最も高く、次いで「飲食・フード（販売）」が39.8%、「アンケート・調査」が28.6%、「軽作業」が27.0%となった。
- ・2020年調査 現アルバイト就業者・計と比べると、「イベント」が11.8pt増と最も上げ幅が大きく、次いで「飲食・フード（接客・調理）」が11.4pt増、「レジャー・アミューズメント」が9.0pt増となった。



1-15. やりたくないアルバイトの職種

アルバイトの職種についてお答えください。【特にやりたくない職種】（複数回答）

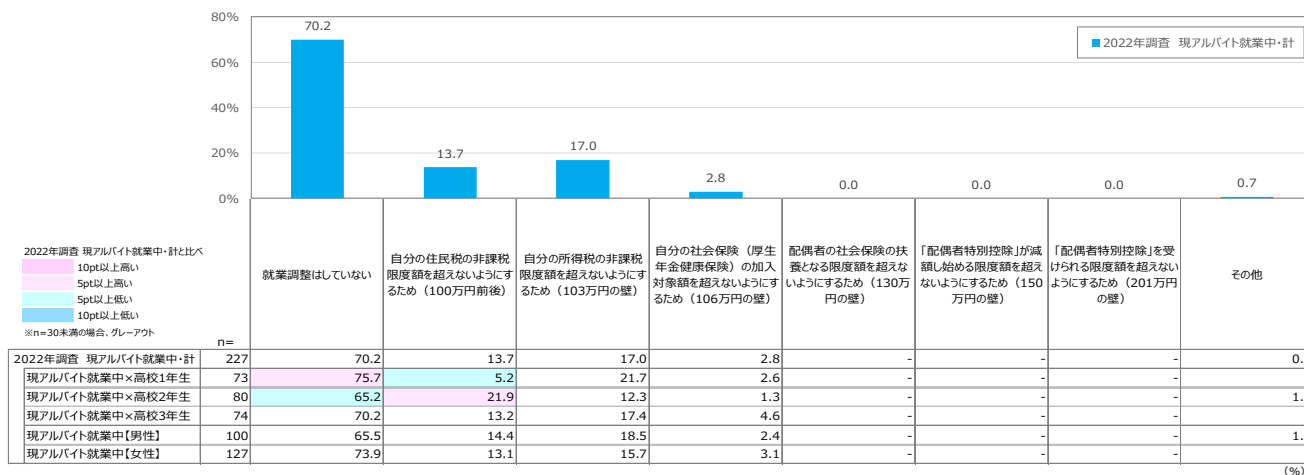
- ・特にやりたくない職種を2022年調査 現アルバイト就業中・計でみると、「建築・土木」が24.6%と最も高く、次いで「農業」が22.3%、「コールセンター」が20.0%となった。重労働や精神的に負荷が高そうというイメージの職種は避けられる傾向にある。
- ・特にやりたくない職種を2022年調査 アルバイト非就業・計でみると、「販売（コンビニエンスストア・スーパーマーケット）」が28.1%と最も高く、次いで「建築・土木」が24.3%、「農業」が23.5%となった。



1-16. 就業調整の有無

あなたはアルバイトで就業調整をしていますか。している方は、就業調整をしている理由について当てはまるものをすべてお選びください。（複数回答）※就業調整とは：所得税や住民税の非課税限度額や、配偶者の雇用保険・厚生年金の加入要件、あるいは配偶者手当の支給要件などを意識して、年収を一定額以下に抑えるために就労時間を調整すること。

- ・2022年調査 現アルバイト就業中・計では、「就業調整はしていない」が70.2%と最も高く、次いで「自分の所得税の非課税限度額を超えないようにするため（103万円の壁）」が17.0%、「自分の住民税の非課税限度額を超えないようにするため（100万円の壁）」が13.7%となった。

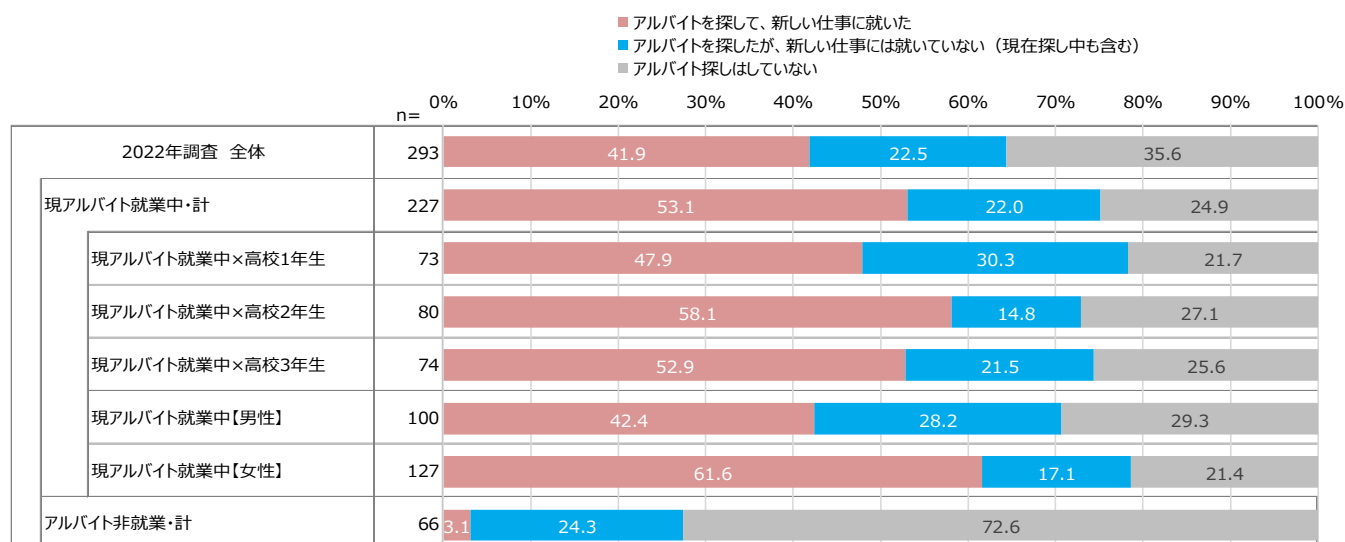


(2) 高校生のアルバイト探し

2-1. 直近1年間のアルバイト探し経験

直近1年間のあなたのアルバイト探しの経験として、当てはまるものをお選びください。（単一回答）

- ・2022年調査 現アルバイト就業者・計では、直近1年間で「アルバイトを探して、新しい仕事に就いた」は53.1%、「アルバイトを探したが、新しい仕事には就いていない」は22.0%、「アルバイト探しはしていない」は24.9%となった。
- ・直近1年間で「アルバイトを探して、新しい仕事に就いた」は【高校2年生】で58.1%と最も高く、次いで【高校3年生】で52.9%となった。

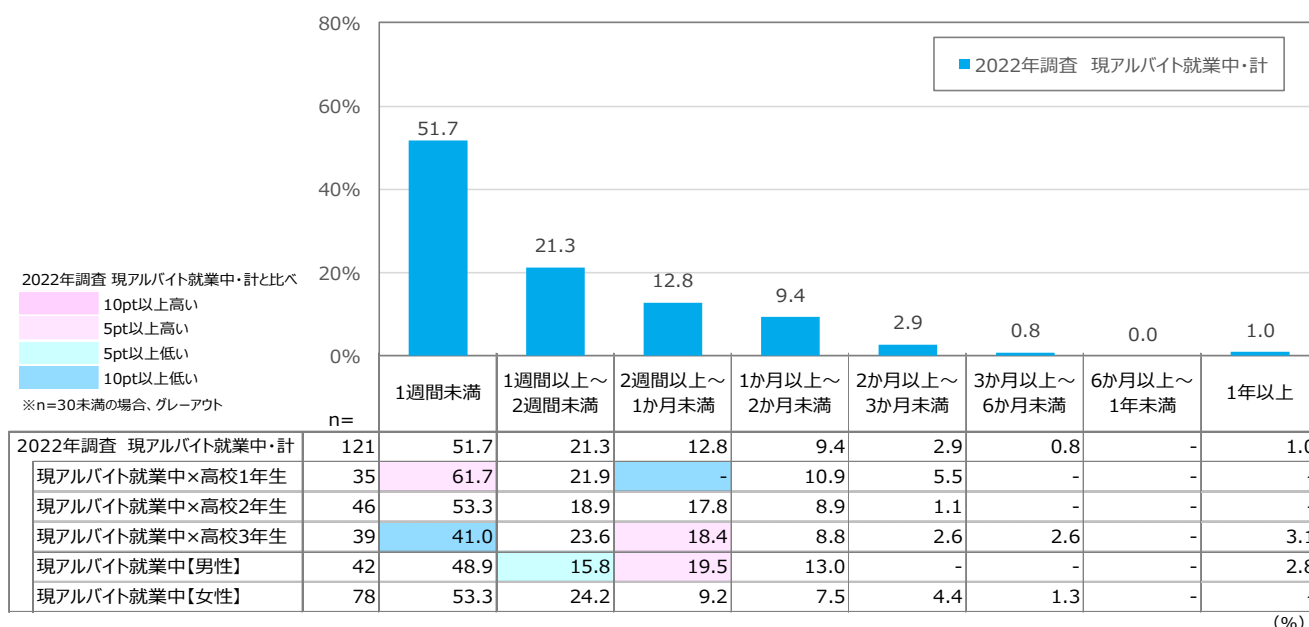


2-2. アルバイトを探してから採用されるまでの期間

直近1年間のあなたのアルバイト探しの経験で、採用されるまでどの程度かかりましたか。

※複数採用経験がある場合は、直近のものについてお答えください。（単一回答）

- ・2022年調査 現アルバイト就業者・計では、「1週間未満」が51.7%と最も高く、次いで「1週間以上～2週間未満」が21.3%となった。
- ・性別では、【男性】の「2週間以上～1か月未満」が19.5%と2022年調査 現アルバイト就業者・計より5pt以上高くなった。



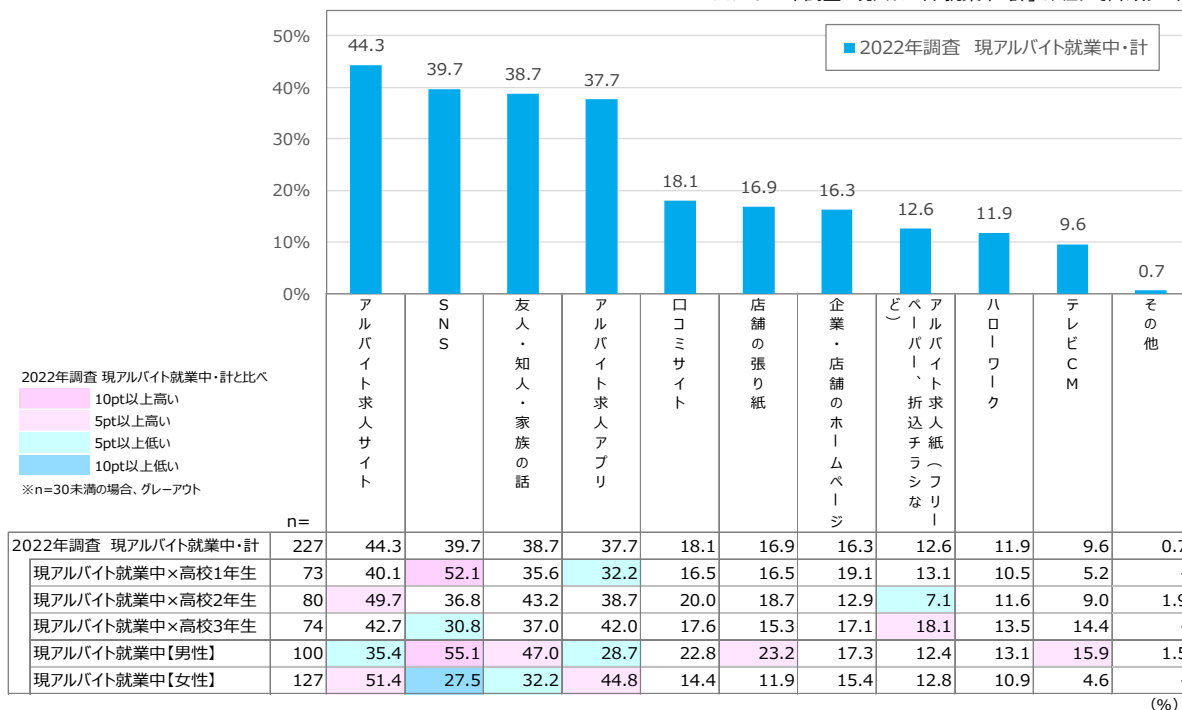
(%)

2-3. アルバイト探しでの情報収集源

直近のアルバイト探しの際に、情報収集のために使用したもののすべてを教えてください。（複数回答）

- ・2022年調査 現アルバイト就業中・計では、「アルバイト求人サイト」が44.3%と最も高く、次いで「SNS」が39.7%、「友人・知人・家族の話」が38.7%、「アルバイト求人アプリ」が37.7%となった。
- ・2022年調査 現アルバイト就業中・計と比べると、[高校1年生] [男性] の「SNS」が10pt以上高くなった。

※「2022年調査 現アルバイト就業中・計」のスコアで降順ソート

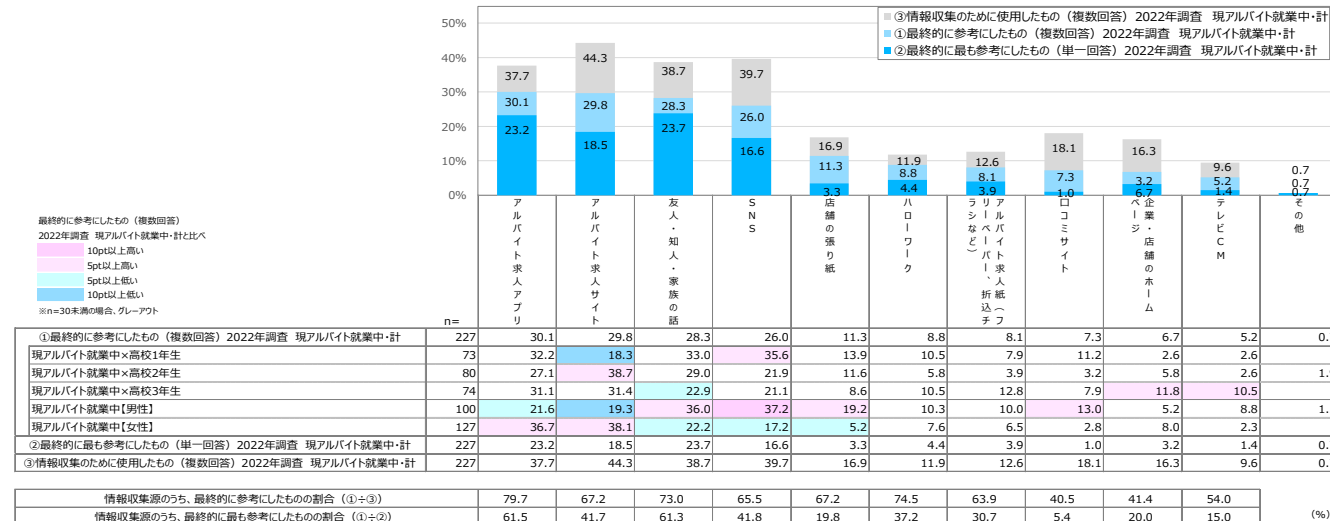


2-4. アルバイト探しでの応募参考

直近のアルバイト探しの際に、最終的にアルバイト先を応募する際に参考にしたものを教えてください。（単一回答/複数回答）

- ・アルバイト探しで応募する際に最終的に参考にしたもの（複数回答）を2022年調査 現アルバイト就業中・計でみると、「アルバイト求人アプリ」が最も高く、次いで「アルバイト求人サイト」が29.8%、「友人・知人・家族の話」が28.3%、「SNS」が26.0%となり、情報収集源と同じ項目が上位となった。
- ・情報収集源のうち最終的に参考にしたものの割合としては、「アルバイト求人アプリ」が79.7%となり、アルバイト先の決定で重要な情報源となっている。

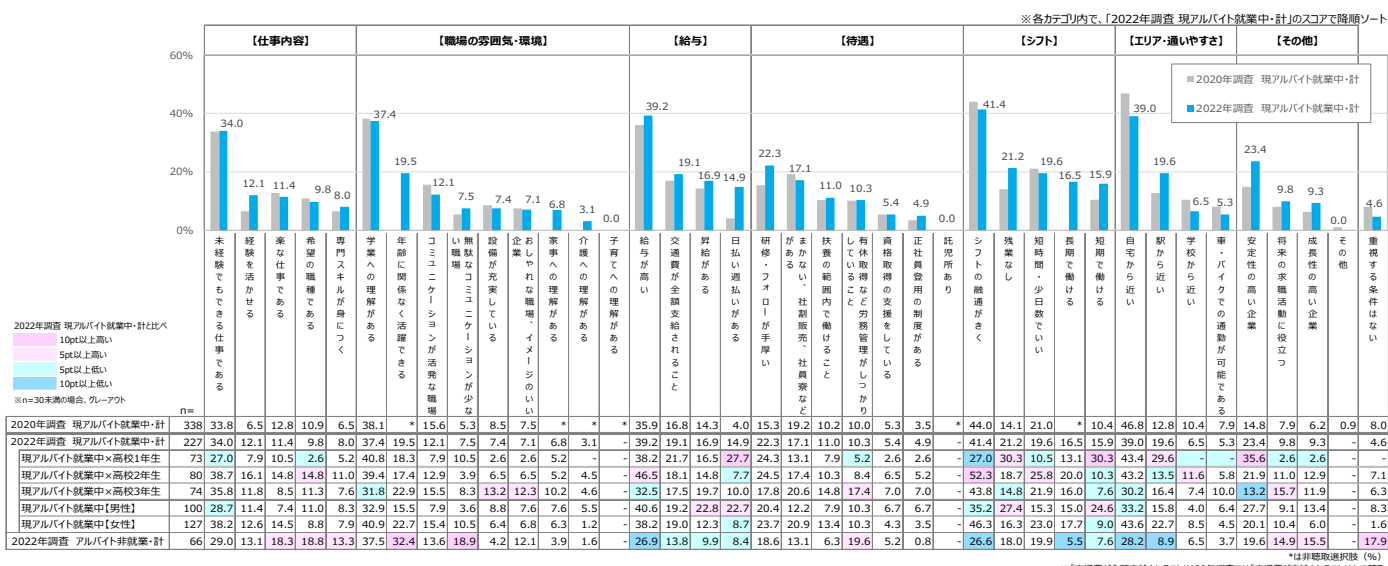
※「①最終的に参考にしたもの（複数回答）2022年調査 全体」のスコアで降順ソート



2-5. アルバイトの必須条件

あなたがアルバイトを探す際に、絶対になくなくてはならないことをすべてお選びください。（複数回答）

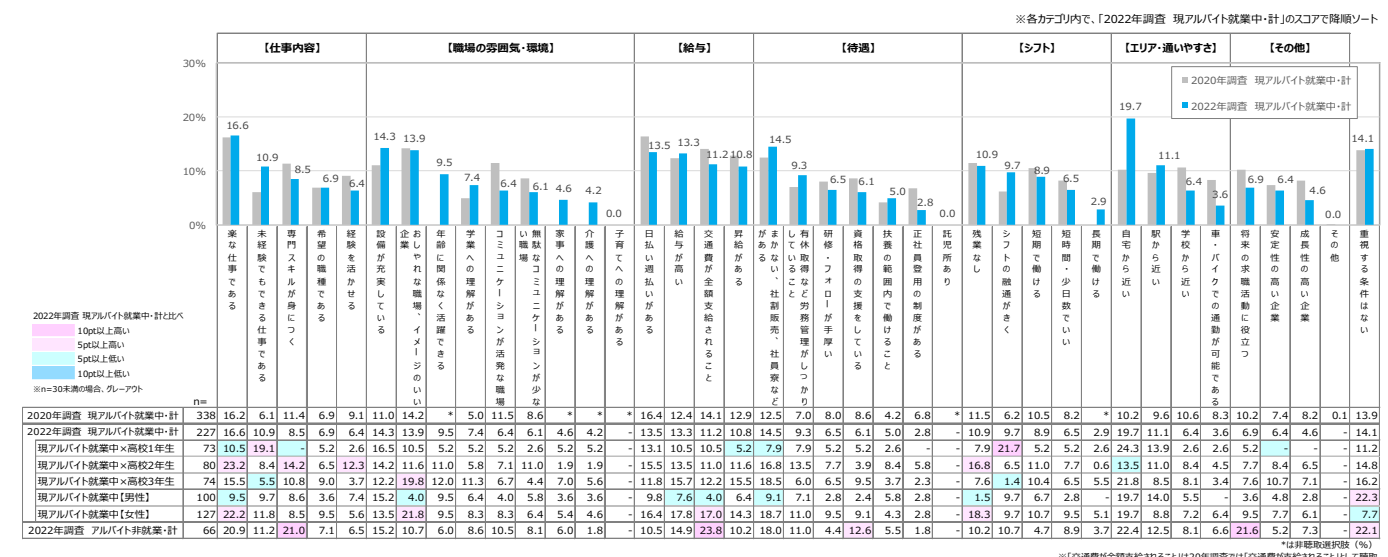
- ・2022年調査 現アルバイト就業中・計では、「シフトの融通がきく」が41.4%と最も高く、次いで「給与が高い」が39.2%、「自宅から近い」が39.0%、「学業への理解がある」が37.4%となった。
- ・2020年調査 現アルバイト就業中・計と比べると、「日払い週払いがある」が10.9pt増と最も上げ幅が大きく、次いで「安定性の高い企業」が8.6pt増、「残業なし」が7.1pt増、「研修・フォローが手厚い」が7.0pt増となった。
- ・2022年調査 アルバイト非就業・計では、「学業への理解がある」が37.5%と最も高く、次いで「年齢に関係なく活躍できる」が32.4%、「未経験でもできる仕事である」が29.0%、「自宅から近い」が28.2%となった。



2-6. アルバイトのあったら良いが必須ではない条件

あなたがアルバイトを探す際に、あったら良いが、必須ではないことをすべてお選びください。（複数回答）

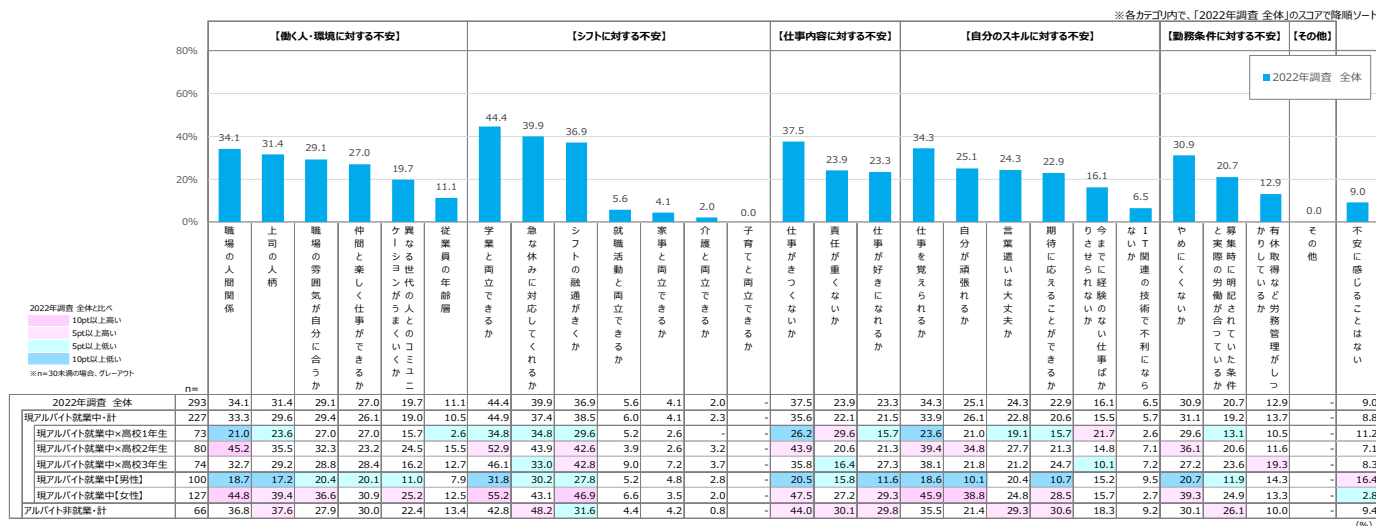
- ・2022年調査 現アルバイト就業中・計では、「自宅から近い」が19.7%と最も高く、次いで「楽な仕事である」が16.6%、「まかない、社割販売、社員寮などがある」が14.5%、「設備が充実している」が14.3%となった。
- ・2020年調査 現アルバイト就業中・計と比べると、「自宅から近い」が9.5pt増と最も上げ幅が大きく、次いで「未経験でもできる仕事である」が4.8pt増となった。
- ・2022年調査 アルバイト非就業・計では、「交通費が全額支給されること」が23.8%と最も高く、次いで「自宅から近い」が22.4%となった。



2-7. アルバイトを始める際に不安に感じること（当てはまるものすべて）

新しくアルバイトを始める際に、不安に感じることで当てはまるものをお選びください。（複数回答）

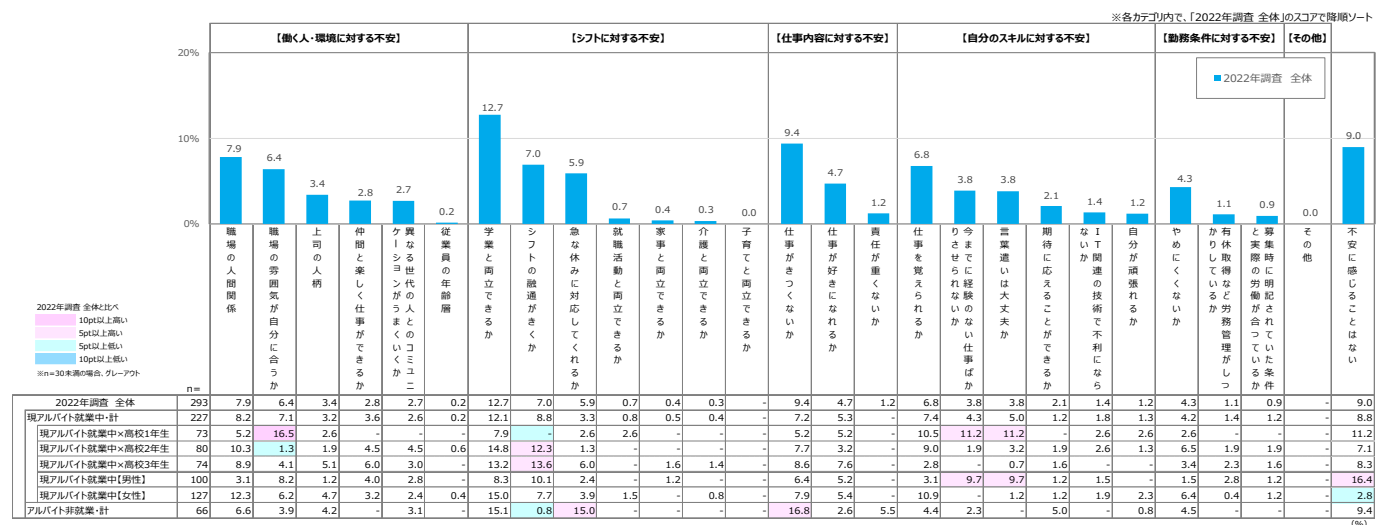
- ・現アルバイト就業中・計では、「学業と両立できるか」が44.9%と最も高く、次いで「シフトの融通がきくか」が38.5%、「急な休みに対応してくれるか」が37.4%となった。
- ・アルバイト非就業・計では、「急な休みに対応してくれるか」が48.2%と最も高く、次いで「仕事がきつくないか」が44.0%、「学業と両立できるか」が42.8%となった。



2-7. アルバイトを始める際に不安に感じること（最も当てはまる）

新しくアルバイトを始める際に、不安に感じることで最も当てはまるものをお選びください。（単一回答）

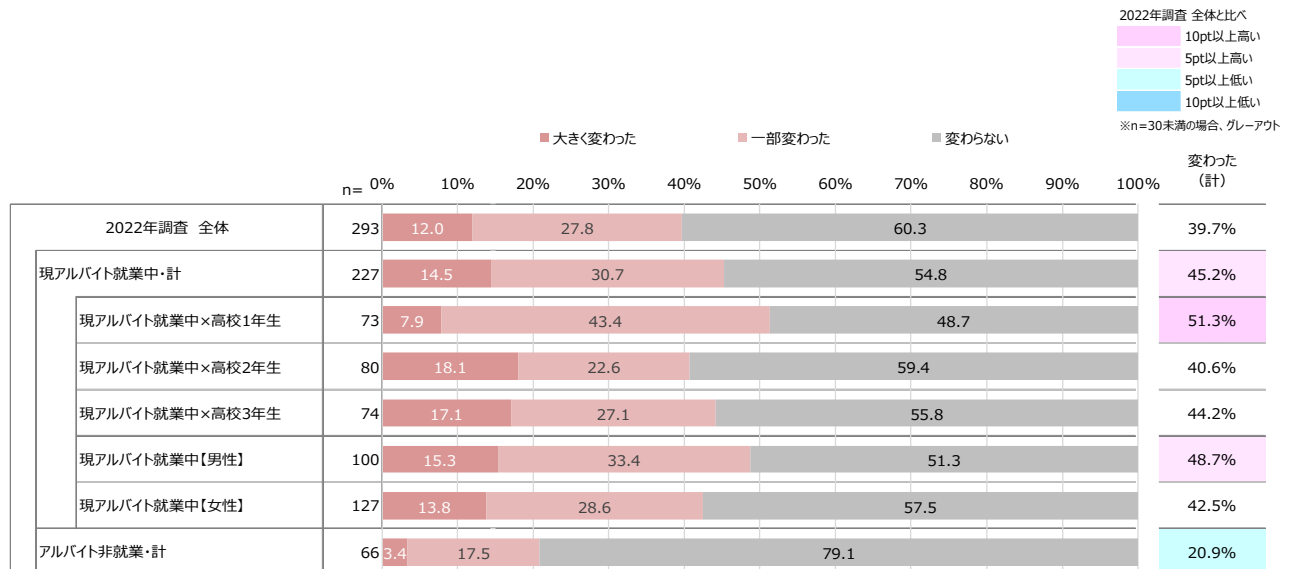
- ・現アルバイト就業中・計では、「学業と両立できるか」が12.1%と最も高く、次いで「シフトの融通がきくか」が8.8%、「職場の人関係」が8.2%となった。
- ・アルバイト非就業・計では、「仕事ができにくい」が16.8%と最も高く、次いで「学業と両立できるか」が15.1%、「急な休みに対応してくれるか」が15.0%となった。



2-8. コロナの影響によるアルバイト選択基準の変化

コロナ禍でアルバイトを選ぶ基準が変わりましたか。（単一回答）

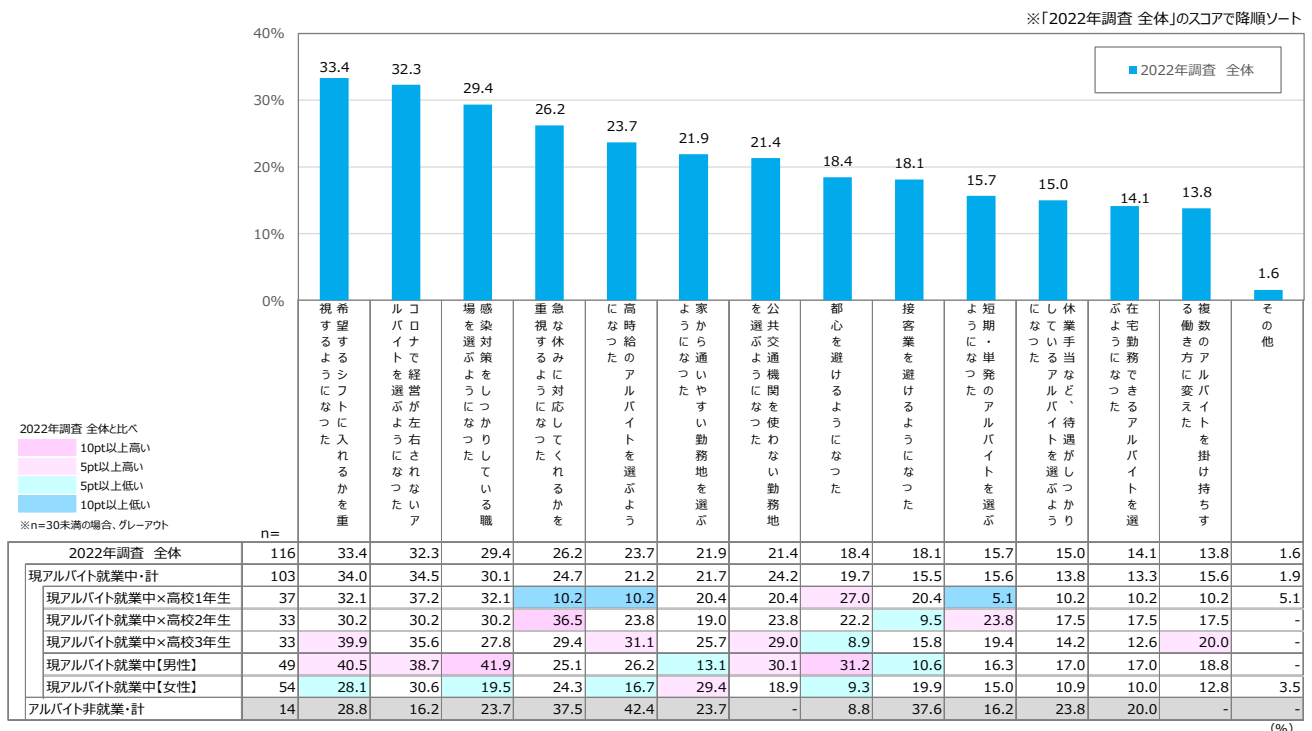
- ・現アルバイト就業者・計では、「大きく変わった」が14.5%、「一部変わった」が30.7%、「変わらない」が54.8%となった。
- ・アルバイト非就業者・計では、「大きく変わった」が3.4%、「一部変わった」が17.5%、「変わらない」が79.1%となった。
- ・学年別では、〔高校1年生〕で「変わった（計）」が51.3%と2022年調査 全体より10pt以上高くなった。



2-9. コロナの影響によるアルバイト選択基準の変化内容

コロナ禍でアルバイトを選ぶ基準として変わったものをお選びください。（複数回答）

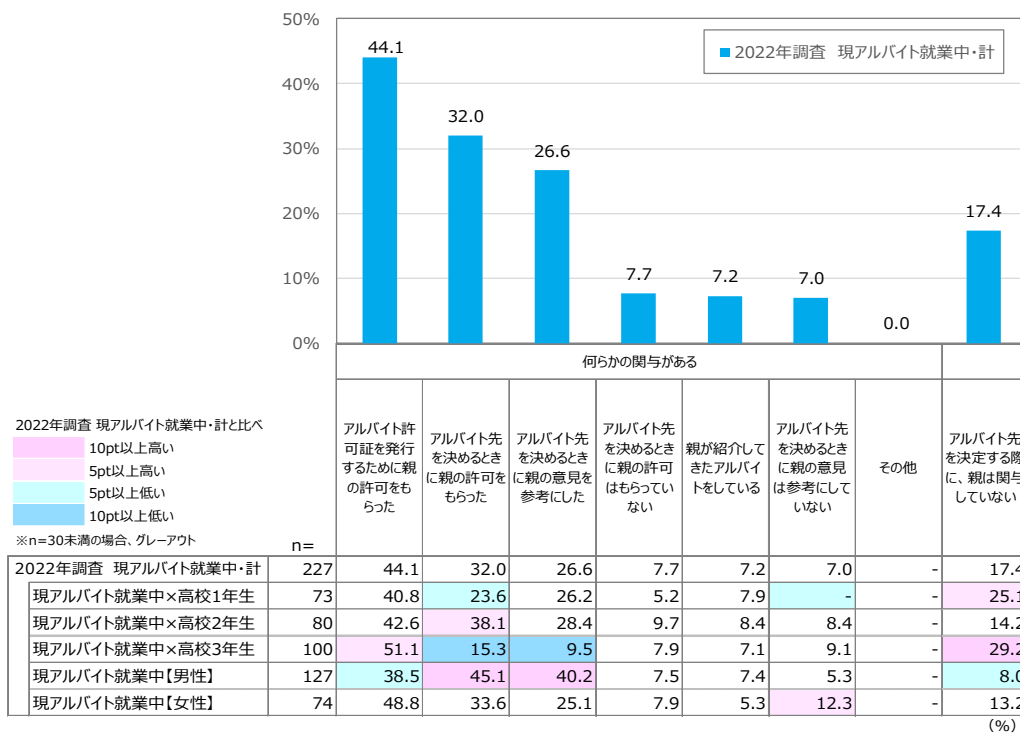
- ・現アルバイト就業者・計では、「コロナで経営が左右されないアルバイトを選ぶようになった」が34.5%、「希望するシフトに入れるかを重視するようになった」が34.0%、「感染対策をしっかりとっている職場を選ぶようになった」が30.1%となった。
- ・性別では、〔男性〕で「感染対策をしっかりとっている職場を選ぶようになった」「都心避けるようになった」が2022年調査 全体より10pt以上高くなった。



2-10. アルバイト選びの際の親の関与

現在のアルバイト先を決定する際の親の関与についてお答えください。（複数回答）

- ・アルバイト選びの際に親の関与があったかを聞いたところ、「アルバイト先を決定する際に、親は関与していない」は17.4%となり、8割以上の高校生はアルバイト選びの際に親の関与があることがわかった。
- ・親が関与した内容としては、「アルバイト許可証を発行するために親の許可をもらった」が44.1%と最も高く、次いで「アルバイト先を決めるときに親の許可をもらった」が32.0%、「アルバイト先を決めるときに親の意見を参考にした」が26.6%となった。

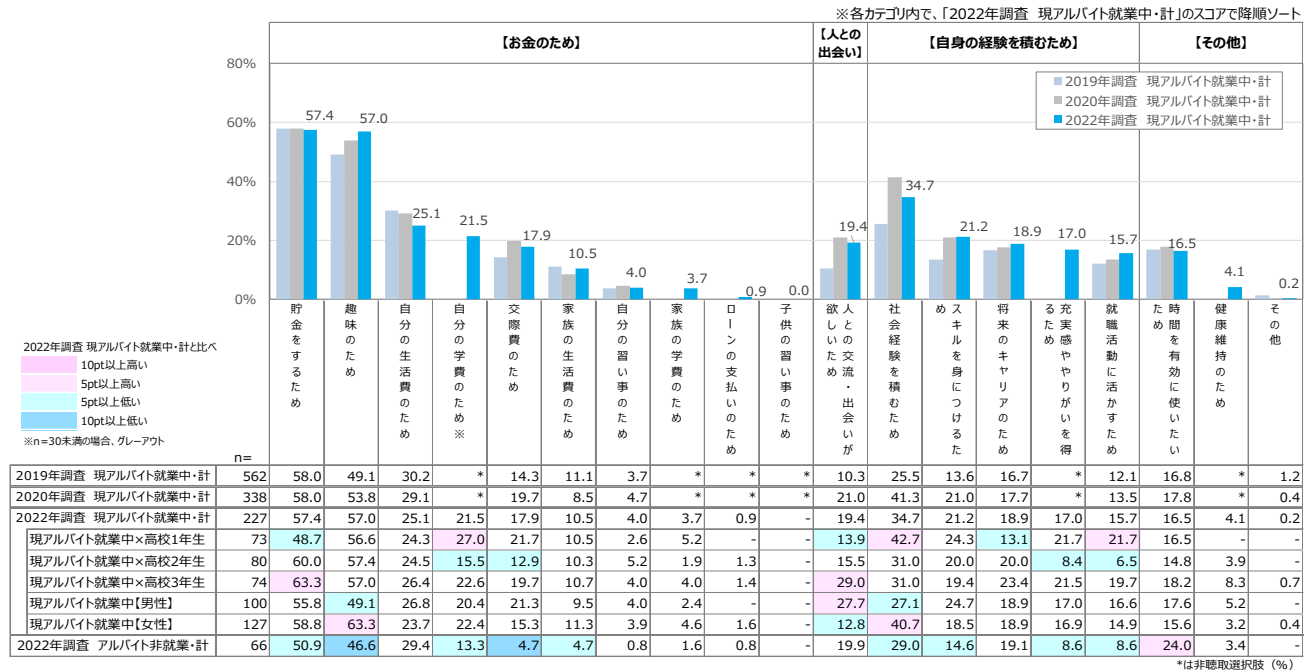


(3) 高校生の就業意識

3-1. アルバイトの目的（当てはまるものすべて）

あなたがアルバイトをする目的をお答えください。（複数回答）

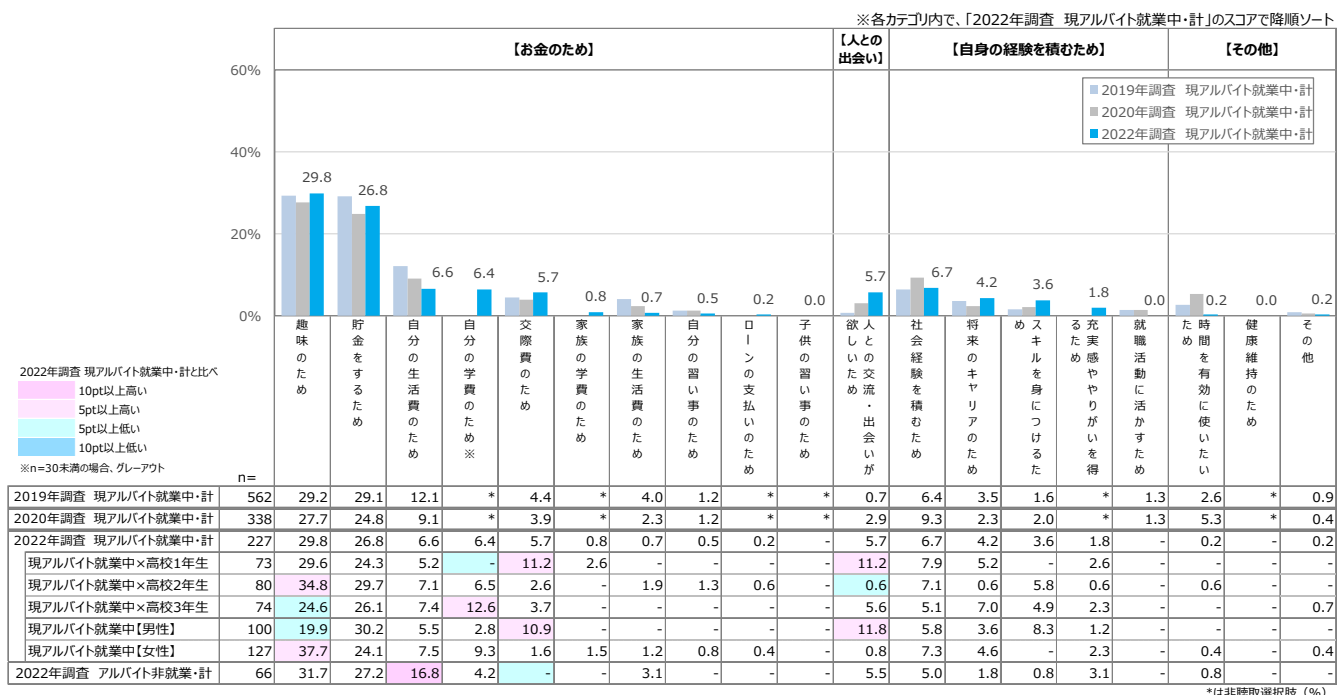
- ・2022年調査 現アルバイト就業中・計では、「貯金をするため」が57.4%と最も高く、次いで「趣味のため」が57.0%、「社会経験を積むため」が34.7%となった。
- ・2022年調査 アルバイト非就業・計では、「貯金をするため」が50.9%と最も高く、次いで「趣味のため」が46.6%、「自分の生活費のため」が29.4%となった。



3-1. アルバイトの目的（最も当てはまる）

あなたがアルバイトをする目的をお答えください。（単一回答）

- ・2022年調査 現アルバイト就業中・計では、「趣味のため」が29.8%と最も高く、次いで「貯金をするため」が26.8%、「社会経験を積むため」が6.7%となった。
- ・2022年調査 アルバイト非就業・計では、「趣味のため」が31.7%と最も高く、次いで「貯金をするため」が27.2%、「自分の生活費のため」が16.8%となった。

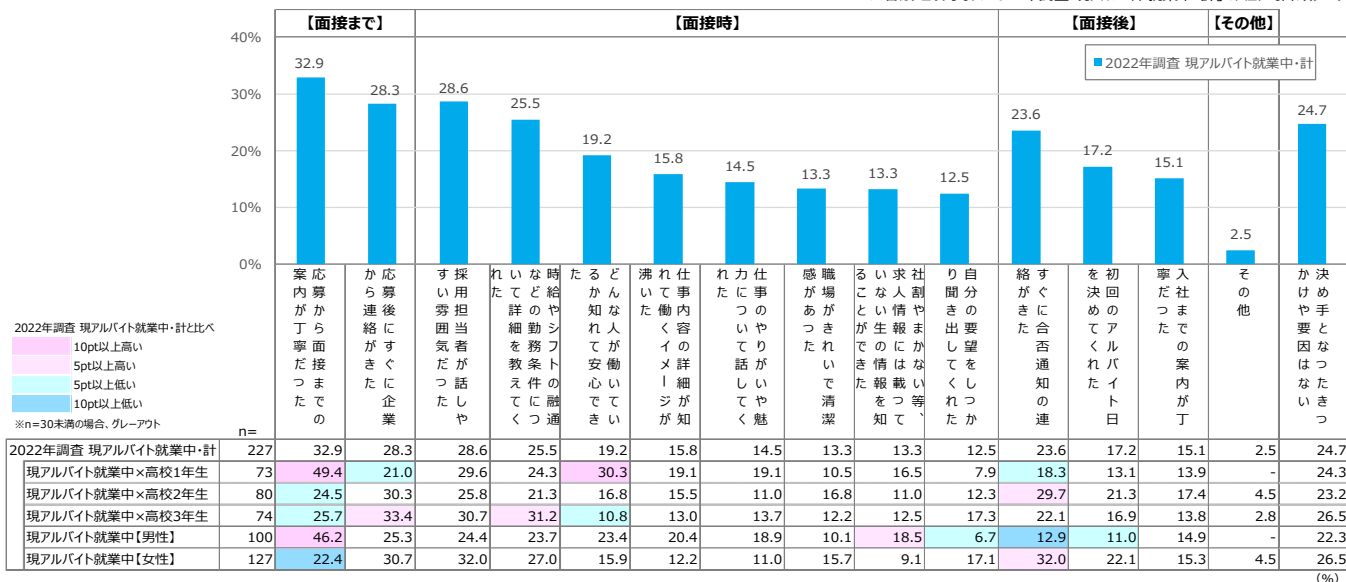


3-2. アルバイト先を決めた要因（当てはまるものすべて）

現在のアルバイトについて、応募してから入社を決めるまでの期間で、入社の決め手となるきっかけや決定打となった要因について、当てはまるものをお答えください。（複数回答）

- ・2022年調査 現アルバイト就業中・計では、「応募から面接までの案内が丁寧だった」が32.9%と最も高く、次いで「採用担当者が話やすい雰囲気だった」が28.6%、「応募後にすぐに企業から連絡がきた」が28.3%となった。
- ・学年別では、[高校1年生] で「応募から面接までの案内が丁寧だった」「どんな人が働いているか知れて安心できた」が2022年調査 現アルバイト就業中・計より10pt以上高かった。

※各カテゴリ内で、「2022年調査 現アルバイト就業中・計」のスコアで降順ソート

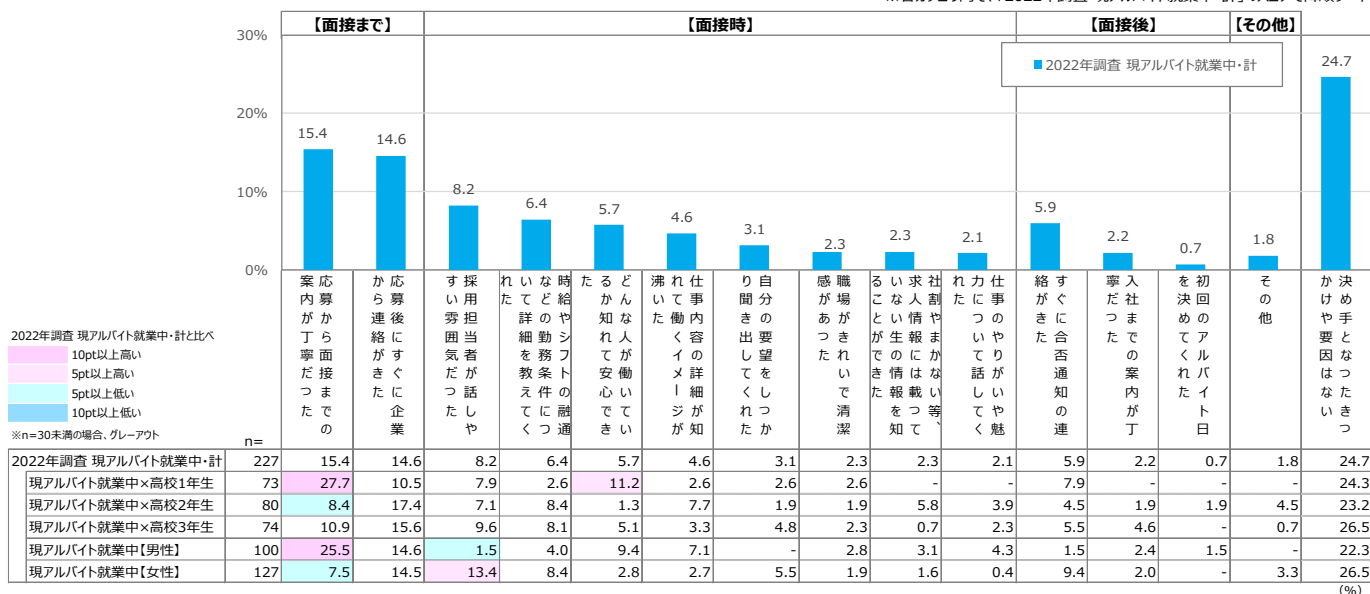


3-2. アルバイト先を決めた要因（最も当てはまる）

現在のアルバイトについて、応募してから入社を決めるまでの期間で、入社の決め手となるきっかけや決定打となった要因について、最も当てはまるものをお答えください。（単一回答）

- ・2022年調査 現アルバイト就業中・計では、「決め手となったきっかけや要因はない」が24.7%と最も高く、次いで「応募から面接までの案内が丁寧だった」が15.4%となった。
- ・学年別では、[高校1年生] で「応募から面接までの案内が丁寧だった」が2022年調査 現アルバイト就業中・計より10pt以上高かった。

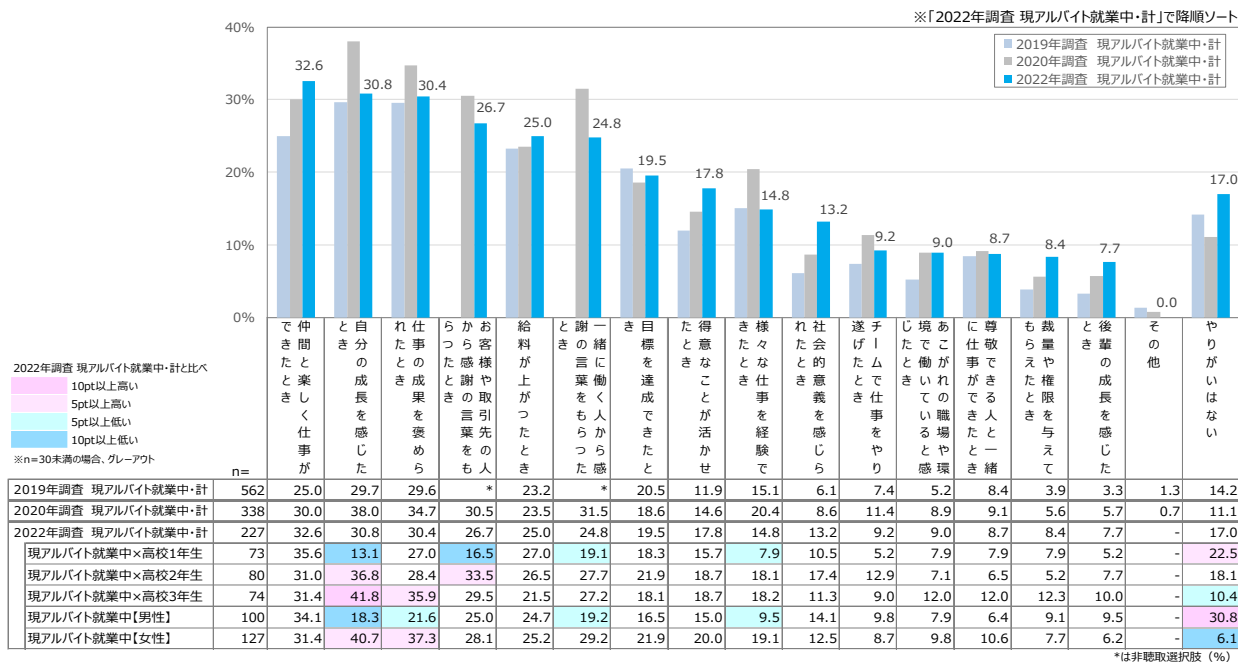
※各カテゴリ内で、「2022年調査 現アルバイト就業中・計」のスコアで降順ソート



3-3. アルバイトのやりがい（当てはまるものすべて）

あなたがアルバイト先でやりがいを感じたときに、当てはまるものをお選びください。（複数回答）

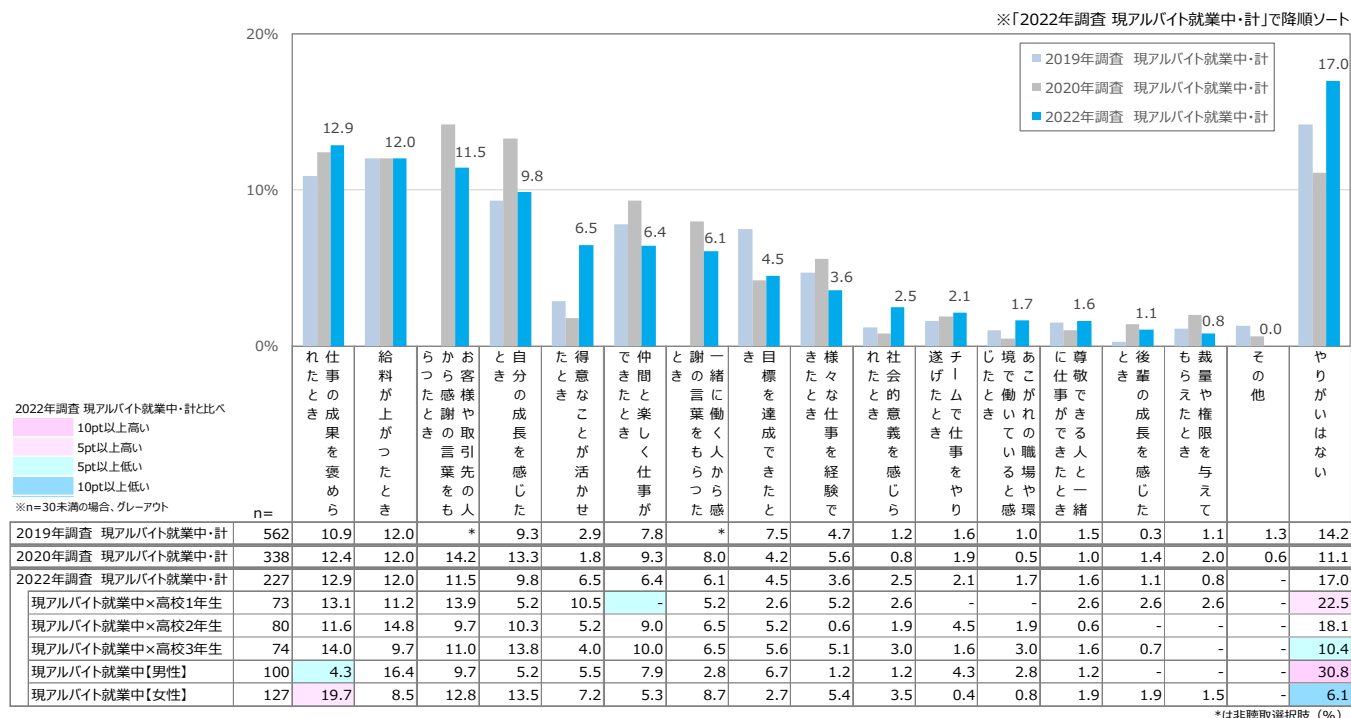
- ・2022年調査 現アルバイト就業中・計では、「仲間と楽しく仕事ができるとき」が32.6%と最も高く、次いで「自分の成長を感じたとき」が30.8%、「仕事の成果を褒められたとき」が30.4%となった。
- ・2020年調査 現アルバイト就業中・計と比べると、「やりがいがない」が5.5pt増と最も上げ幅が大きく、次いで「社会的意義を感じられたとき」が4.6pt増となった。



3-3. アルバイトのやりがい（最も当てはまる）

あなたがアルバイト先でやりがいを感じたときに、当てはまるものをお選びください。（単一回答）

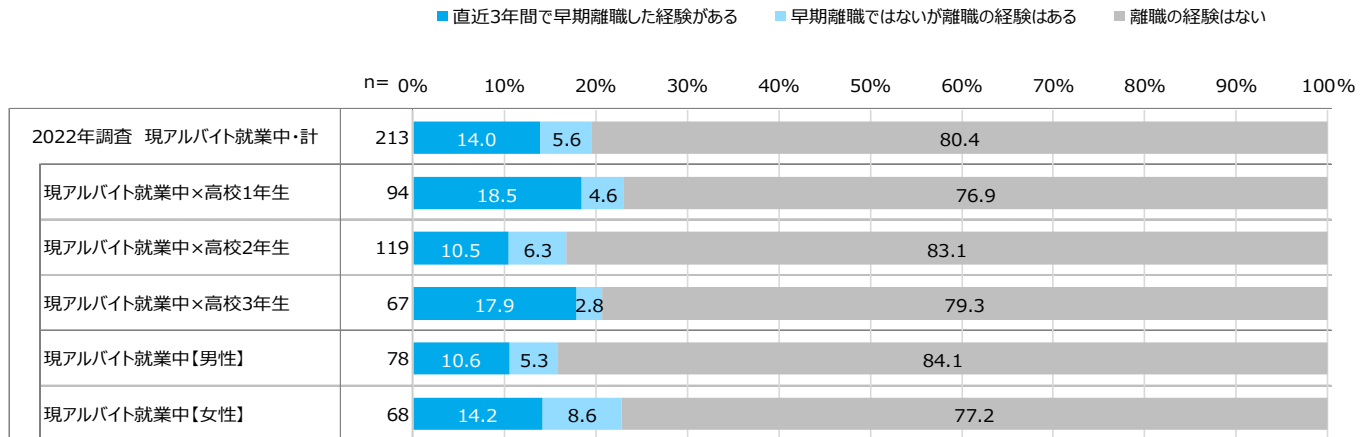
- ・2022年調査 現アルバイト就業中・計では、「仕事の成果を褒められたとき」が12.9%と最も高く、次いで「給料が上がったとき」が12.0%、「お客様や取引先の人から感謝の言葉をもらったとき」が11.5%となった。
- ・2020年調査 現アルバイト就業中・計と比べると、「得意なことが活かされたとき」が4.7pt増と最も上げ幅が大きくなった。



3-4. 早期離職経験

あなたのアルバイトの早期離職経験について当てはまるものひとつお選びください。（単一回答）※ここでの「早期離職」とは：引越し等のやむを得ない状況は含まず、就業当初は長期勤務予定だったアルバイトを【1ヶ月以内】に辞めることを指す。

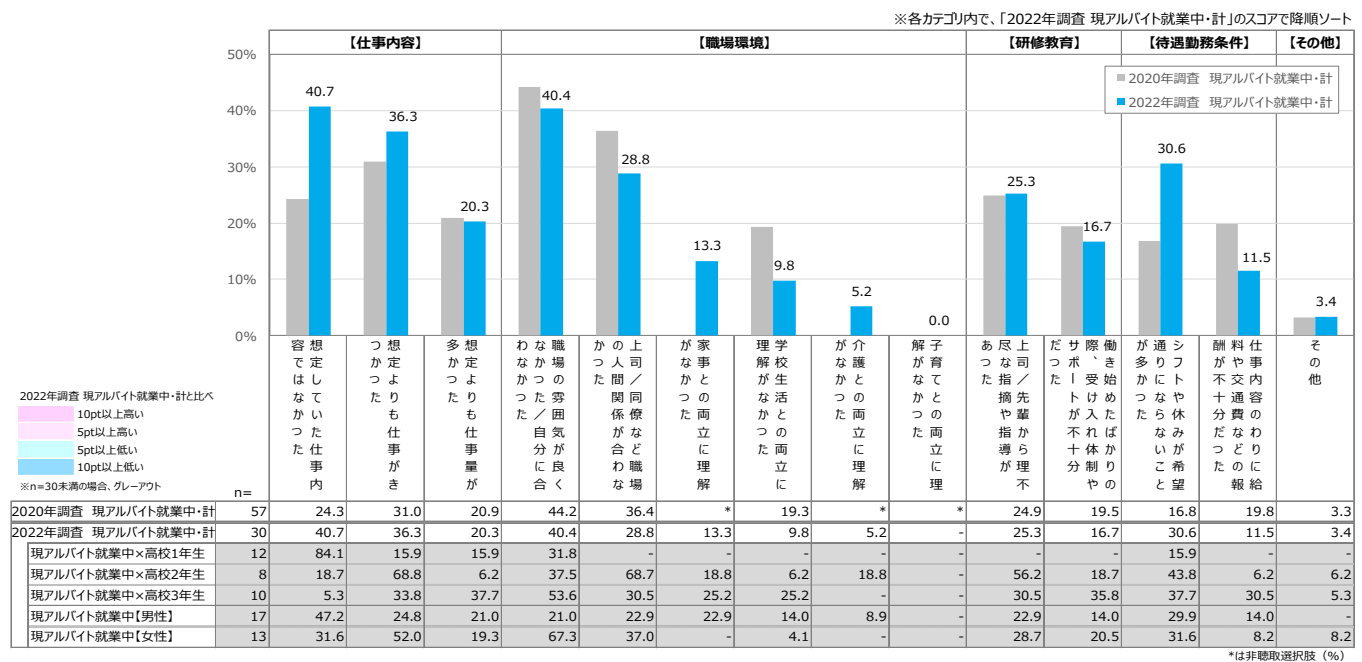
- ・2022年調査 現アルバイト就業中・計では、「直近3年間で早期離職経験あり」は14.0%。
- ・学年別では【高校1年生】が18.5%と全体よりやや高い。



3-5. 早期離職理由（当てはまるものすべて）

直近の早期離職の要因となったこととして、当てはまるものをお選びください。【ベース：早期離職経験あり】（複数回答）

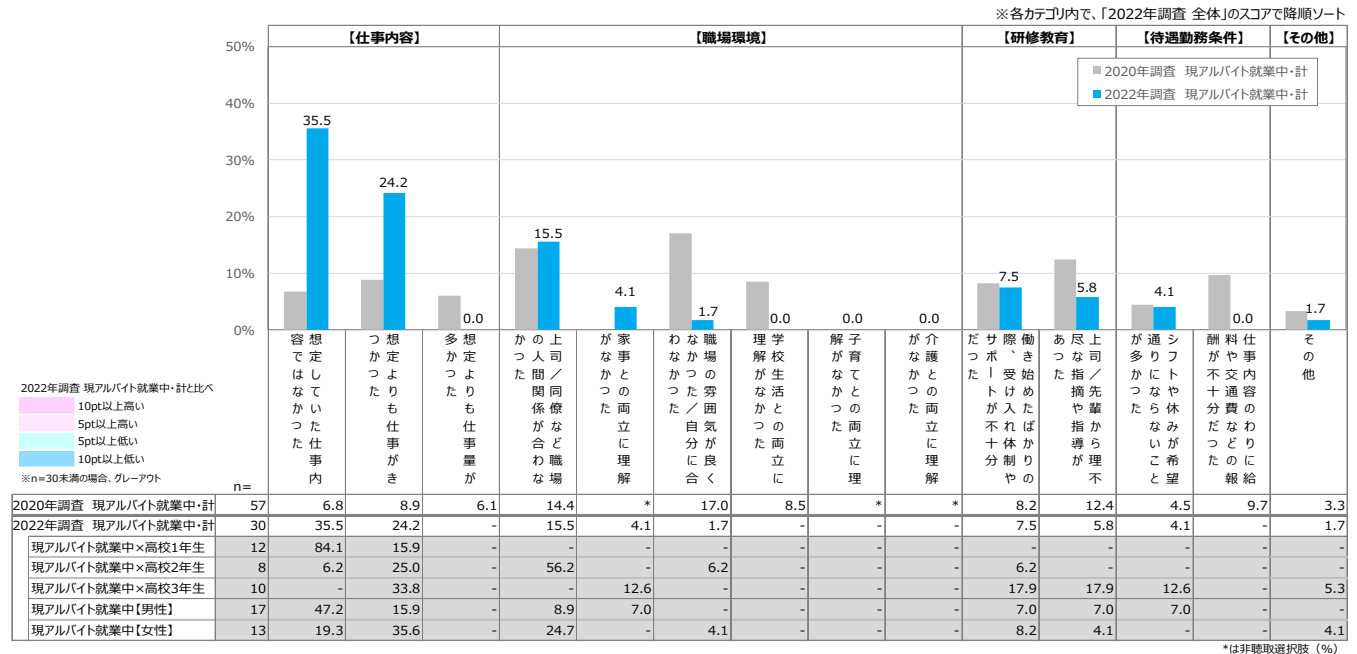
- ・2022年調査 現アルバイト就業中・計では、「想定していた仕事内容ではなかった」が40.7%と最も高く、次いで「職場の雰囲気が悪くなかった／自分と合わなかった」が40.4%、「想定よりも仕事がきつかった」が36.3%となった。
- ・2020年調査 現アルバイト就業中・計と比べると、「想定していた仕事内容ではなかった」が16.4pt増と最も上げ幅が大きく、次いで「シフトや休みが希望通りにならないことが多かった」が13.8pt増となった。



3-5. 早期離職理由（最も当てはまる）

早期離職の要因となったこととして、当てはまるものをお選びください。【ベース：早期離職経験あり】（単一回答）

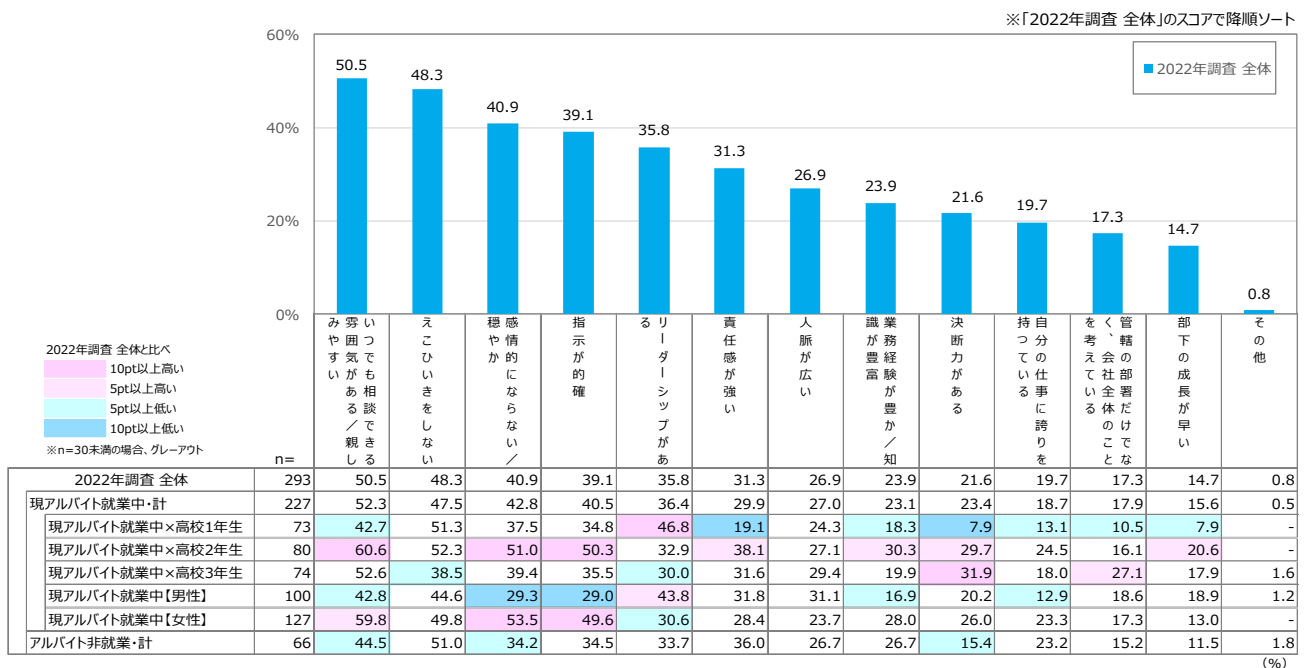
- ・2022年調査 現アルバイト就業中・計では、「想定していた仕事内容ではなかった」が35.5%と最も高く、次いで「想定よりも仕事がつかった」が24.2%、「上司／同僚など職場の人間関係が合わなかった」が15.5%となった。
- ・2020年調査 現アルバイト就業中・計と比べると、「想定していた仕事内容ではなかった」が28.7pt増と最も上げ幅が大きく、次いで「想定よりも仕事がつかった」が15.3pt増となった。



3-6. アルバイト先の理想の上司像（当てはまるものすべて）

あなたが考えるアルバイト先の理想の上司像として、当てはまるものをお選びください。（複数回答）

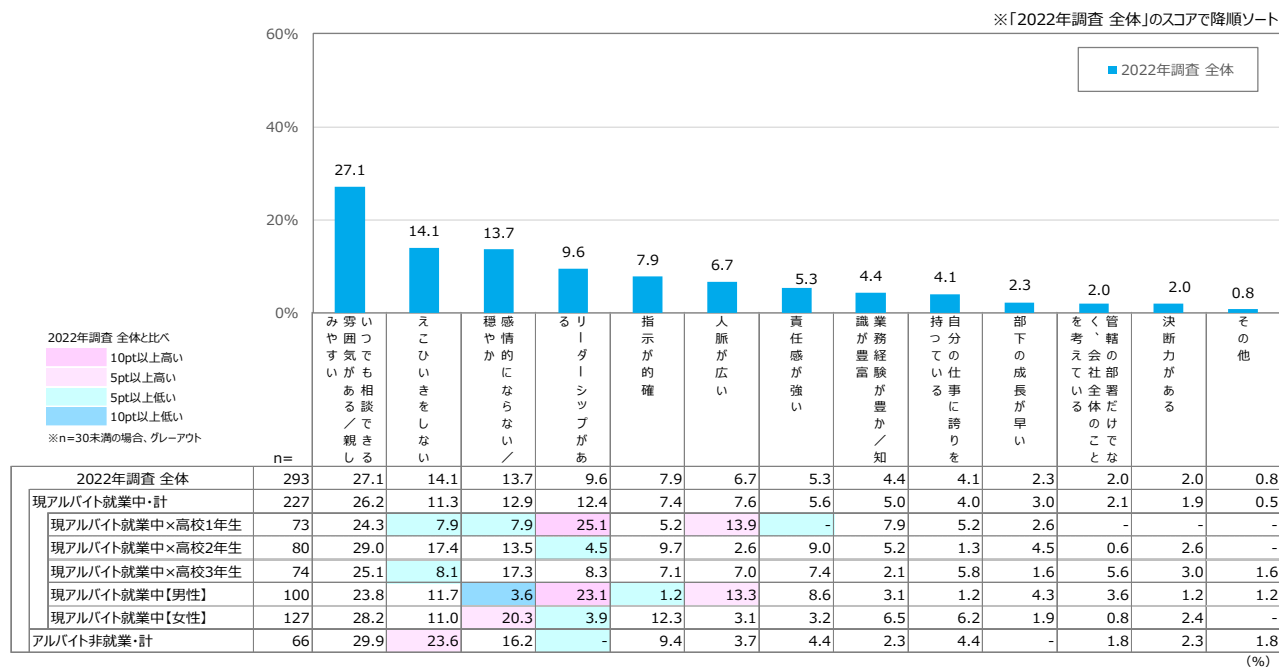
- ・2022年調査 現アルバイト就業中・計では、「いつでも相談できる雰囲気がある/親しみやすい」が52.3%と最も高く半数を占め、次いで「えこひいきをしない」が47.5%、「感情的にならない/穏やか」が42.8%となった。
- ・性別では、【女性】の「感情的にならない/穏やか」「指示が的確」が2022年調査 現アルバイト就業中・計より10pt以上高くなった。
- ・2022年調査 アルバイト非就業・計では、「えこひいきをしない」が51.0%と最も高く半数を占め、次いで「いつでも相談できる雰囲気がある/親しみやすい」が44.5%、「責任感が強い」が36.0%となった。



3-6. アルバイト先の理想の上司像（最も当てはまる）

あなたが考えるアルバイト先の理想の上司像として、当てはまるものをお選びください。（単一回答）

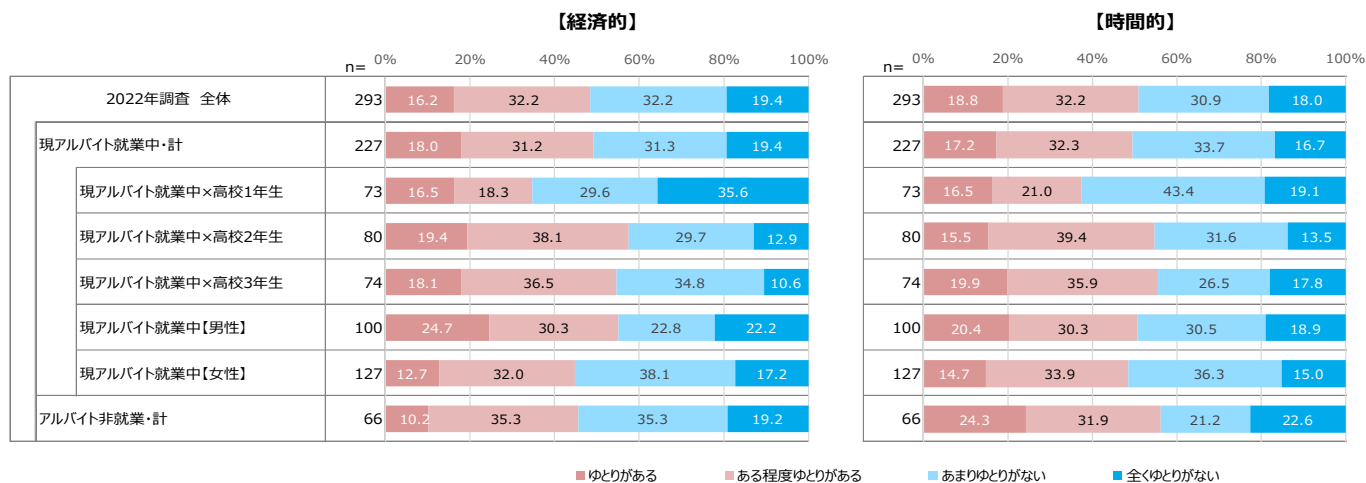
- ・2022年調査 現アルバイト就業中・計では、「いつでも相談できる雰囲気がある/親しみやすい」が26.2%と最も高く、次いで「感情的にならない/穏やか」が12.9%、「リーダーシップがある」が12.4%となった。
- ・2022年調査 現アルバイト就業中・計と比べると、[高校1年生] [男性] の「リーダーシップがある」が10pt以上高くなった。
- ・2022年調査 アルバイト非就業・計では、「いつでも相談できる雰囲気がある/親しみやすい」が29.9%と最も高く半数を占め、次いで「えこひいきをしない」が23.6%、「感情的にならない/穏やか」が16.2%となった。



3-7. 経済的・時間的なゆとりの有無

経済的・時間的なゆとりがあるかについて教えてください。（単一回答）

- ・経済的なゆとりがあるかを2022年調査 現アルバイト就業中・計でみると、「ゆとりがない・計（あまりゆとりがない+全くゆとりがない）」は50.7%となった。
- ・経済的なゆとりがあるかを2022年調査 アルバイト非就業・計でみると、「ゆとりがない・計（あまりゆとりがない+全くゆとりがない）」は54.5%となった。
- ・時間的なゆとりがあるかを2022年調査 現アルバイト就業中・計でみると、「ゆとりがない・計（あまりゆとりがない+全くゆとりがない）」は50.4%となった。
- ・時間的なゆとりがあるかを2022年調査 アルバイト非就業・計でみると、「ゆとりがない・計（あまりゆとりがない+全くゆとりがない）」は43.8%となった。
- ・学年別では、経済的にゆとりがない割合と時間的にゆとりがない割合は[高校1年生]が最も高くなった。

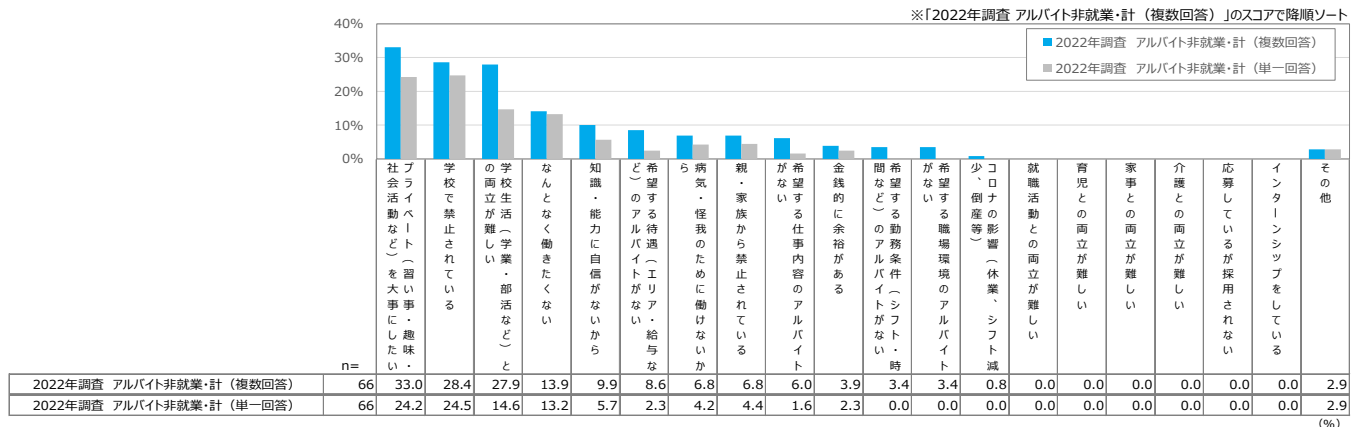


3-8. アルバイトをしていない理由（当てはまるものすべて・最も当てはまる）

現在アルバイトをしていない理由として、当てはまるものと最も当てはまるものをお選びください。

【ベース：現在アルバイトをしていない人】（複数回答）（単一回答）

- ・2022年調査 アルバイト非就業・計（複数回答）では、「プライベート（習い事・趣味・社会活動など）を大事にしたい」が33.0%と最も高く、次いで「学校で禁止されている」が28.4%、「学校生活（学業・部活など）との両立が難しい」が27.9%となった。
- ・2022年調査 アルバイト非就業・計（単一回答）では、「学校で禁止されている」が24.5%と最も高く、次いで「プライベート（習い事・趣味・社会活動など）を大事にしたい」が24.2%、「学校生活（学業・部活など）との両立が難しい」が14.6%となった。



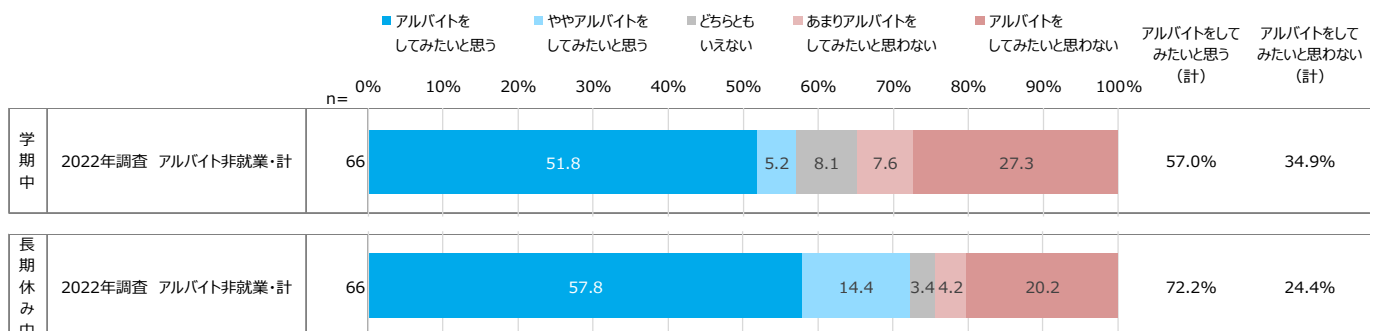
3-9. アルバイト就業意向【学期中】【長期休み中】

あなたは、高校生の間にアルバイトをしてみたいと思いますか。

【ベース：現在アルバイトをしていない人】：学期中（ふだんの学校に通っているとき、休日含む）（単一回答）

【ベース：現在アルバイトをしていない人】：春休み・夏休みなどの長期休み中（単一回答）

- ・学期中のアルバイト就業意向を2022年調査 アルバイト非就業・計でみると、「就業意向あり（アルバイトをしてみたいと思う+ややアルバイトをしてみたいと思う）」は57.0%、「就業意向なし（あまりアルバイトをしてみたいと思わない+アルバイトをしてみたいと思わない）」は34.9%となった。
- ・長期休み中のアルバイト就業意向を2022年調査 アルバイト非就業・計でみると、「就業意向あり（アルバイトをしてみたいと思う+ややアルバイトをしてみたいと思う）」は72.2%、「就業意向なし（あまりアルバイトをしてみたいと思わない+アルバイトをしてみたいと思わない）」は24.4%となった。



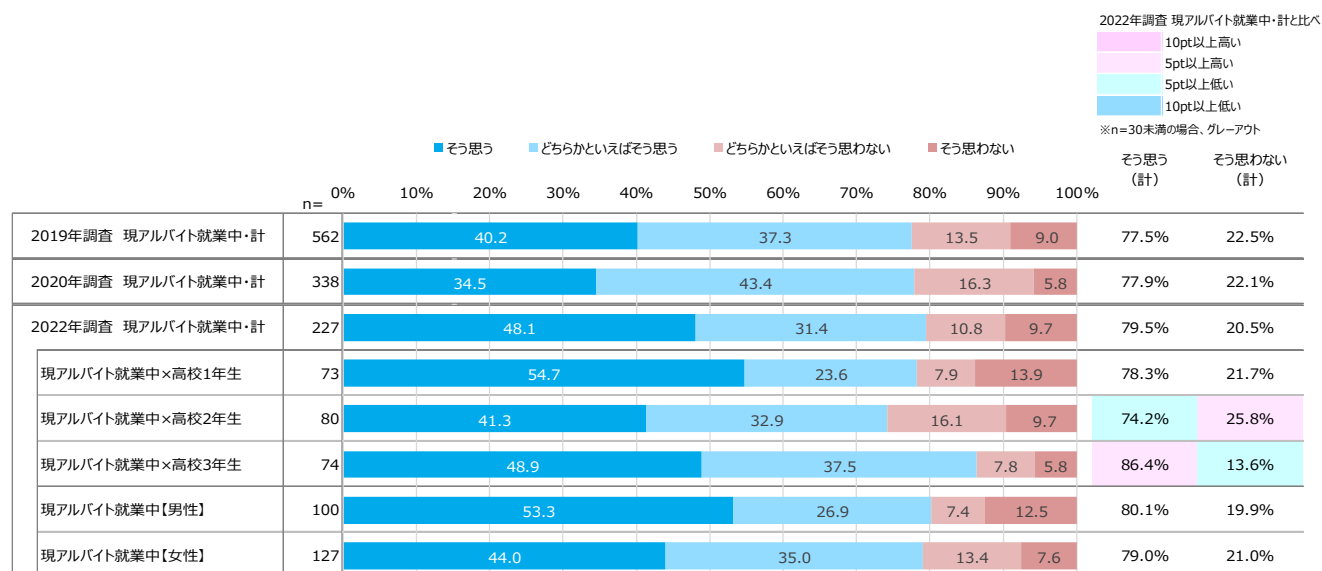
(4) 現在のアルバイト先への意識

4-1. アルバイト先に対する意識【現在のアルバイト先で長く働きたいと思える】

現在のアルバイトについて、あなたは以下の項目についてどの程度当てはまると感じますか。

【現在のアルバイト先で長く働きたいと思える】（単一回答）

- ・2022年調査 現アルバイト就業中・計では、現在のアルバイト先で「長く働きたい・計（そう思う+どちらかといえばそう思う）」は79.5%、「長く働きたくない・計（どちらかといえばそう思わない+そう思わない）」は20.5%となった。
- ・「長く働きたい・計」は【高校3年生】で86.4%と2022年調査 現アルバイト就業中・計より5pt以上高くなった。

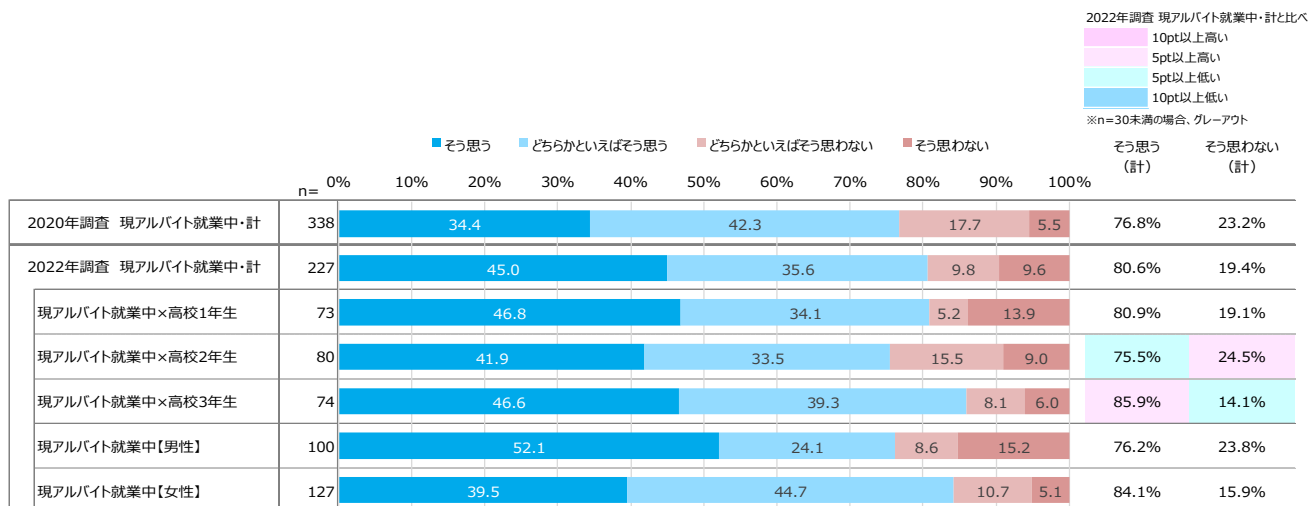


4-2. アルバイト先に対する意識【現在のアルバイト先に満足している】

現在のアルバイトについて、あなたは以下の項目についてどの程度当てはまると感じますか。

【現在のアルバイト先に満足している】（単一回答）

- ・2022年調査 現アルバイト就業中・計では、現在のアルバイト先に「満足・計（そう思う+どちらかといえばそう思う）」は80.6%、「不満・計（どちらかといえばそう思わない+そう思わない）」は19.4%となった。
- ・2020年調査 現アルバイト就業中・計と比べると、「満足・計」は3.8pt増となった。
- ・「満足・計」は【高校3年生】で85.9%と2022年調査 現アルバイト就業中・計より5pt以上高くなった。



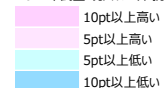
4-3. アルバイト先に対する意識【現在のアルバイトに前向きに取り組める】

現在のアルバイトについて、あなたは以下の項目についてどの程度当てはまると感じますか。

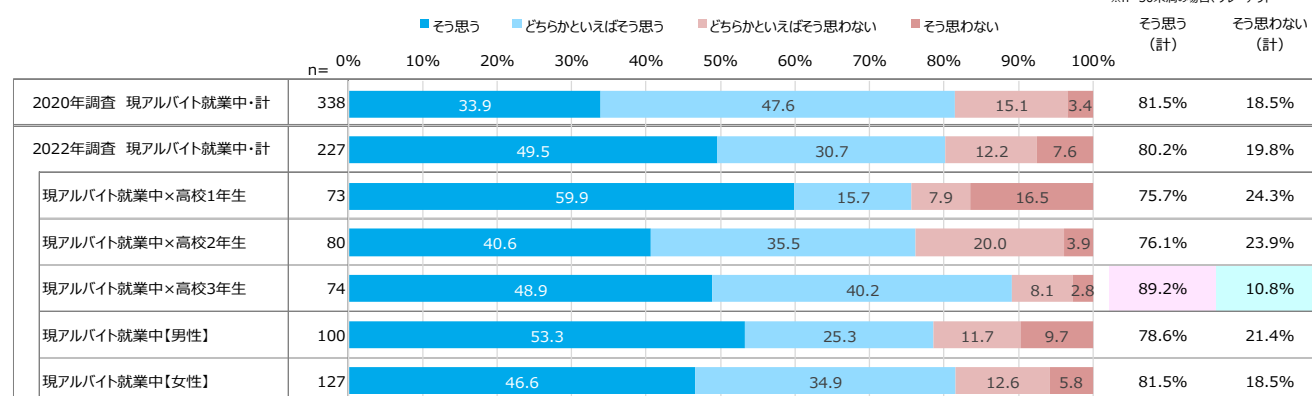
【現在のアルバイトに前向きに取り組める】（単一回答）

- ・2022年調査 現アルバイト就業者・計では、現在のアルバイトに「前向き・計（そう思う+どちらかといえばそう思う）」は80.2%、「前向きでない・計（どちらかといえばそう思わない+そう思わない）」は19.8%となった。
- ・「前向き・計」は【高校3年生】で89.2%と2022年調査 現アルバイト就業者・計より5pt以上高くなった。

2022年調査 現アルバイト就業者・計と比べ



※n=30未満の場合、グレーアウト



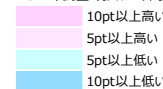
4-4. アルバイト先に対する意識【現在のアルバイト先を家族や友人に薦めたいと思える】

現在のアルバイトについて、あなたは以下の項目についてどの程度当てはまると感じますか。

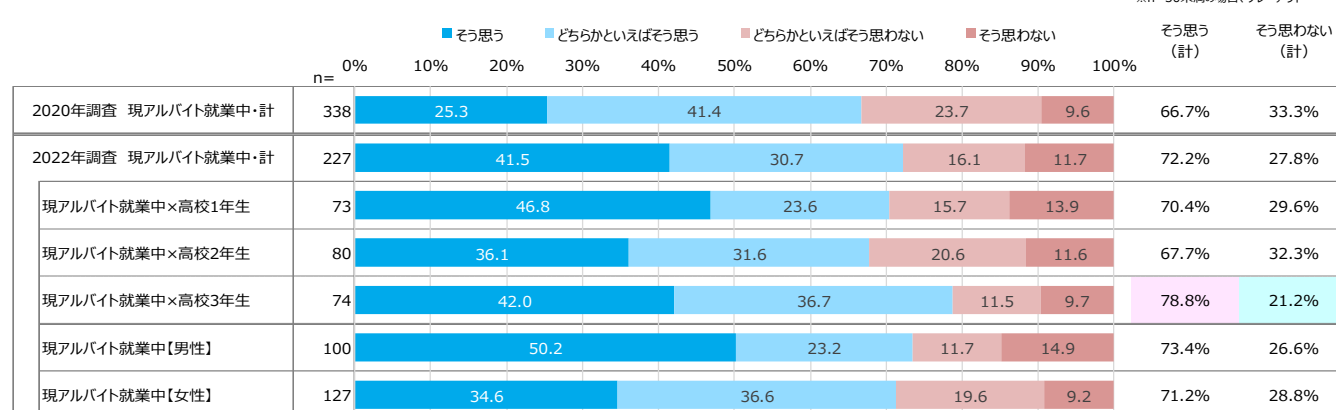
【現在のアルバイト先を家族や友人に薦めたいと思える】（単一回答）

- ・2022年調査 現アルバイト就業者・計では、現在のアルバイト先を家族や友人に「薦めたい・計（そう思う+どちらかといえばそう思う）」は72.2%、「薦めたくない・計（どちらかといえばそう思わない+そう思わない）」は27.8%となった。
- ・2020年調査 現アルバイト就業者・計と比べると、「薦めたい・計」は5.5pt増となった。
- ・「薦めたい・計」は【高校3年生】で78.8%と2022年調査 現アルバイト就業者・計より5pt以上高くなった。

2022年調査 現アルバイト就業者・計と比べ



※n=30未満の場合、グレーアウト

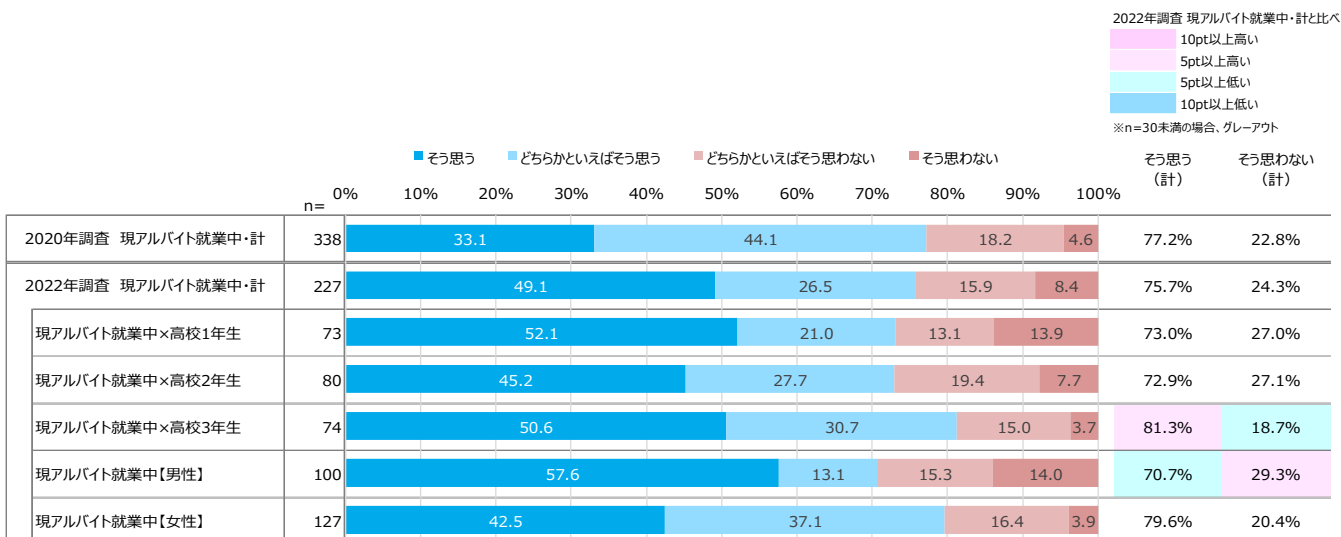


4-5. アルバイト先に対する意識【現在のアルバイトに充実感を感じる】

現在のアルバイトについて、あなたは以下の項目についてどの程度当てはまると思いますか。

【現在のアルバイトに充実感を感じる】（単一回答）

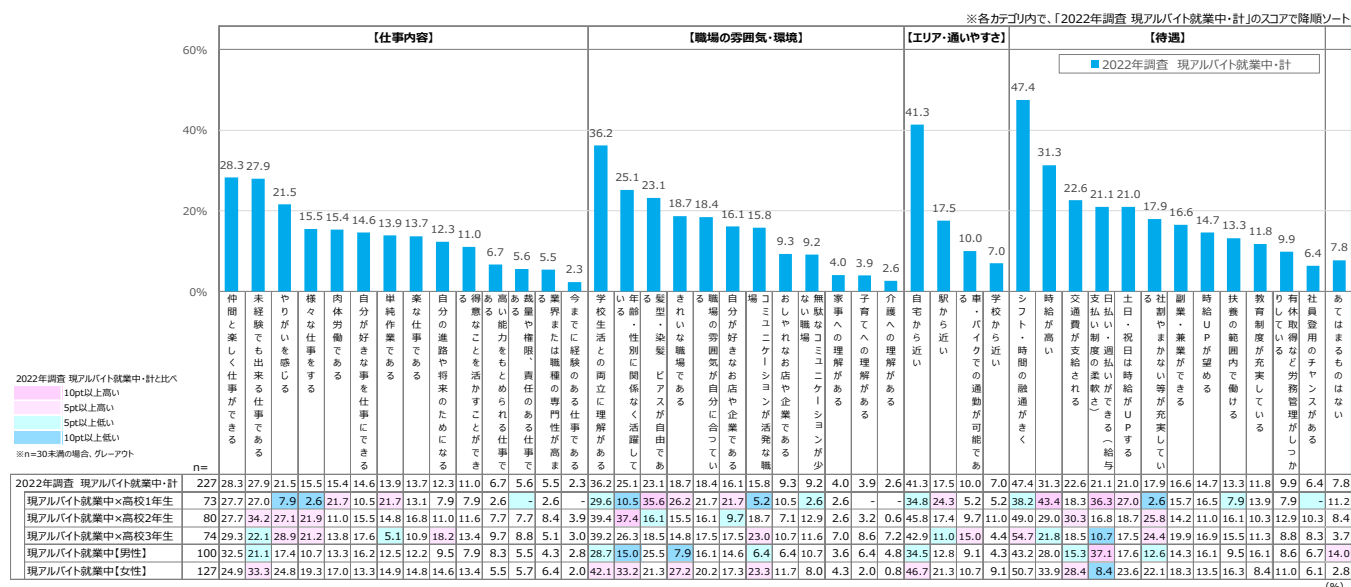
- ・2022年調査 現アルバイト就業中・計では、現在のアルバイトに「充実している・計（そう思う+どちらかといえばそう思う）」は75.7%、「充実していない・計（どちらかといえばそう思わない+そう思わない）」は24.3%となった。
- ・「充実している・計」は【高校3年生】で81.3%と2022年調査 現アルバイト就業中・計より5pt以上高くなった。



4-6. 現在のアルバイト実態

現在しているアルバイトについて当てはまるものをすべてお選びください。※複数のアルバイトをしている場合はメインのアルバイトについてお答えください。（複数回答）

- ・2022年調査 現アルバイト就業中・計では、「シフト・時間の融通がきく」が47.4%と最も高く、次いで「自宅から近い」が41.3%、「学校生活との両立に理解がある」が36.2%、「時給が高い」が31.3%、「仲間と楽しく仕事ができる」が28.3%となった。



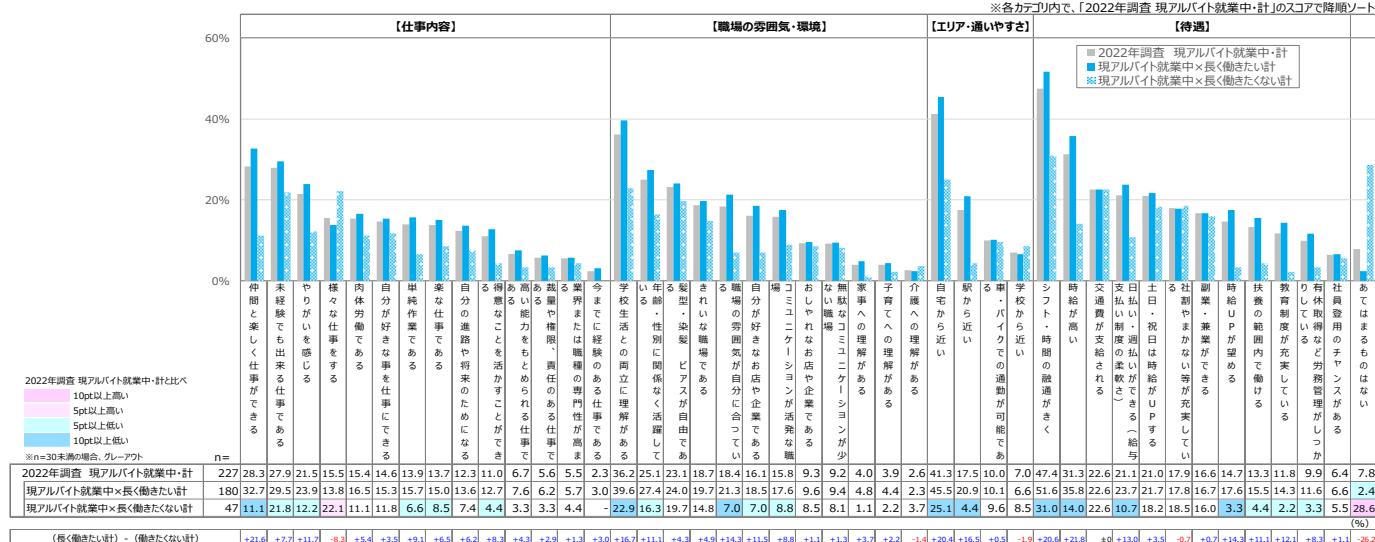
4-6. 現在のアルバイト実態×長く働きたいと思えるか

現在しているアルバイトについて当てはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

×【現在のアルバイト先で長く働きたいと思える】

・現在のアルバイト実態について、長く働きたい計が長く働きたくない計を上回ったのは「時給が高い」が+21.8ptと最も大きく、次いで「仲間と楽しく仕事ができる」が+21.6pt、「シフト・時間の融通がきく」が+20.6pt、「自宅から近い」が+20.4pt、「学校生活との両立に理解がある」が+16.7pt、「駅から近い」が+16.5ptとなった。

※各カテゴリ内で、「2022年調査 現アルバイト就業中・計」のスコアで降順ソート

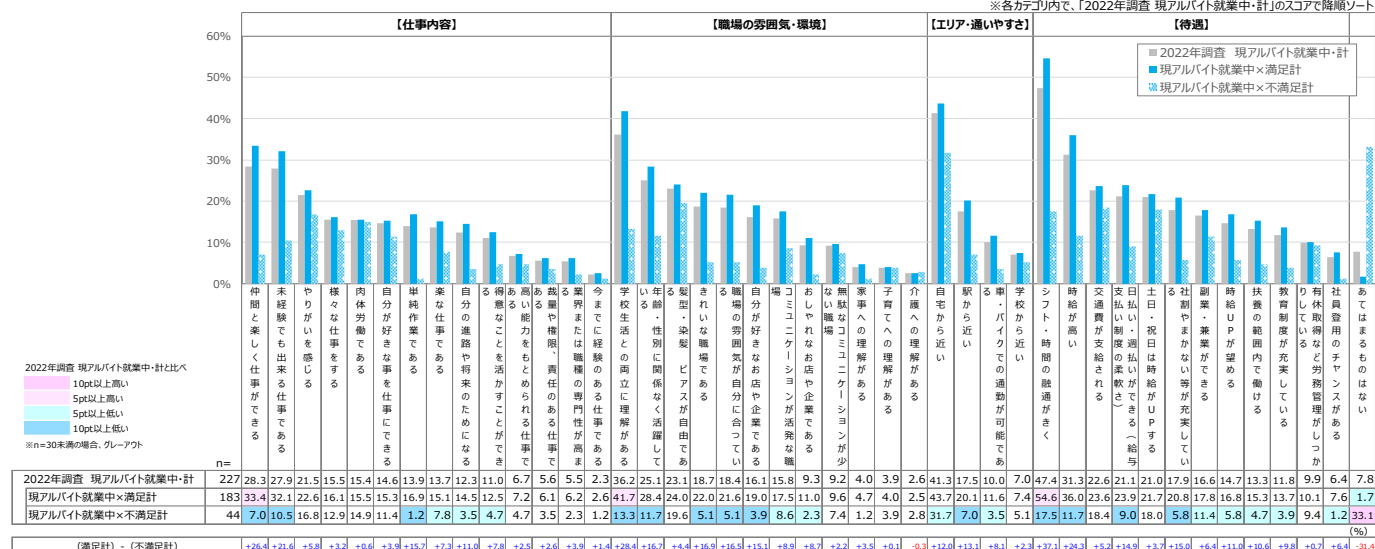


4-6. 現在のアルバイト実態×満足感

現在しているアルバイトについて当てはまるものをすべてお選びください。（複数回答） ×【現在のアルバイト先に満足している】

・現在のアルバイト実態について、満足計が不満計を上回ったのは「シフト・時間の融通がきく」が+37.1ptと最も大きく、次いで「学校生活との両立に理解がある」が+28.4pt、「仲間と楽しく仕事ができる」が+26.4pt、「時給が高い」が+24.3pt、「未経験でも出来る仕事」が+21.6ptとなった。

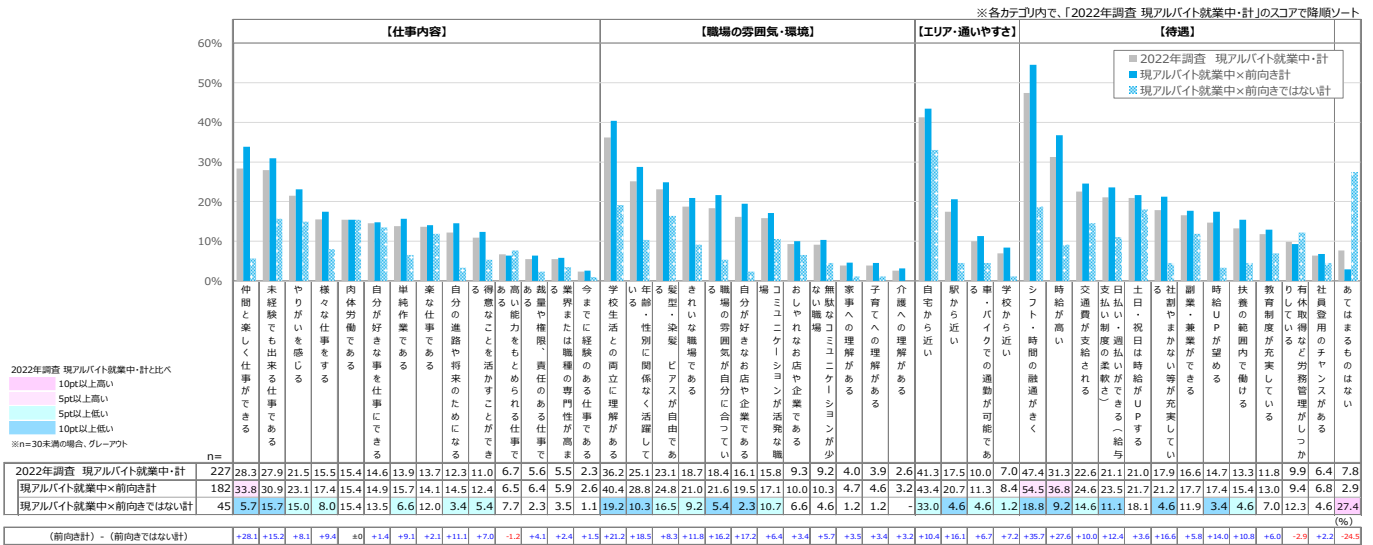
※各カテゴリ内で、「2022年調査 現アルバイト就業中・計」のスコアで降順ソート



4-6. 現在のアルバイト実態×前向きに取り組める

現在しているアルバイトについて当てはまるものをすべてお選びください。（複数回答）×【現在のアルバイトに前向きに取り組める】

・現在のアルバイト実態について、前向き計が前向きでない計を上回ったのは「シフト・時間の融通がきく」が+35.7ptと最も大きく、次いで「仲間と楽しく仕事ができる」が+28.1pt、「時給が高い」が+27.6pt、「学校生活との両立に理解がある」が+21.2pt、「年齢・性別に関係なく活躍している」が+18.5pt、「社割やまかない等が充実している」が+16.6ptとなった。

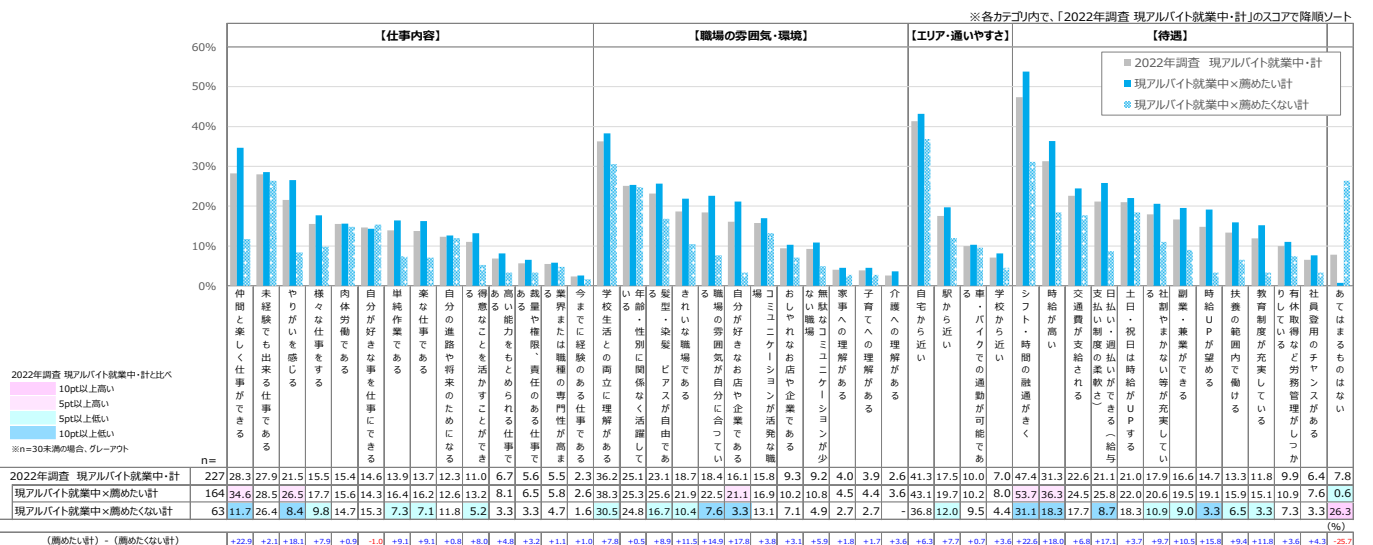


4-6. 現在のアルバイト実態×推奨

現在しているアルバイトについて当てはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

×【現在のアルバイト先を家族や友人に勧めたいと思う】

・現在のアルバイト実態について、勧めたい計が勧めたくない計を上回ったのは「仲間と楽しく仕事ができる」が+22.9ptと最も大きく、次いで「シフト・時間の融通がきく」が+22.6pt、「やりがいを感じる」が+18.1pt、「時給が高い」が+18.0pt、「自分が好きなお店や企業である」が+17.8ptとなった。

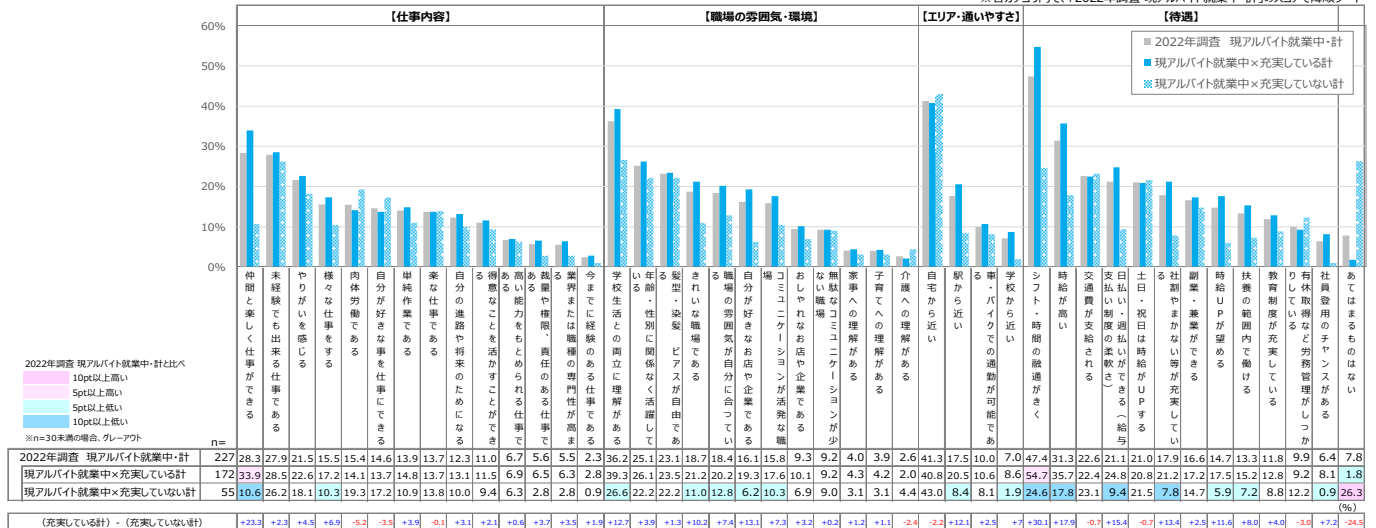


4-6. 現在のアルバイト実態×充実感

現在しているアルバイトについて当てはまるものをすべてお選びください。（複数回答）×【現在のアルバイトに充実感を感じる】

・現在のアルバイト実態について、充実している計が充実していない計を上回ったのは「シフト・時間の融通がきく」が+30.1ptと最も大きく、次いで「仲間と楽しく仕事ができる」が+23.3pt、「時給が高い」が+17.9pt、「日払い・週払いができる（給与支払い制度の柔軟さ）」が+15.4pt、「社割やまかない等が充実している」が+13.4pt、「自分が好きなお店や企業である」が+13.1ptとなった。

※各カテゴリ内で、「2022年調査 現アルバイト就業中・計」のスコアで降順ソート

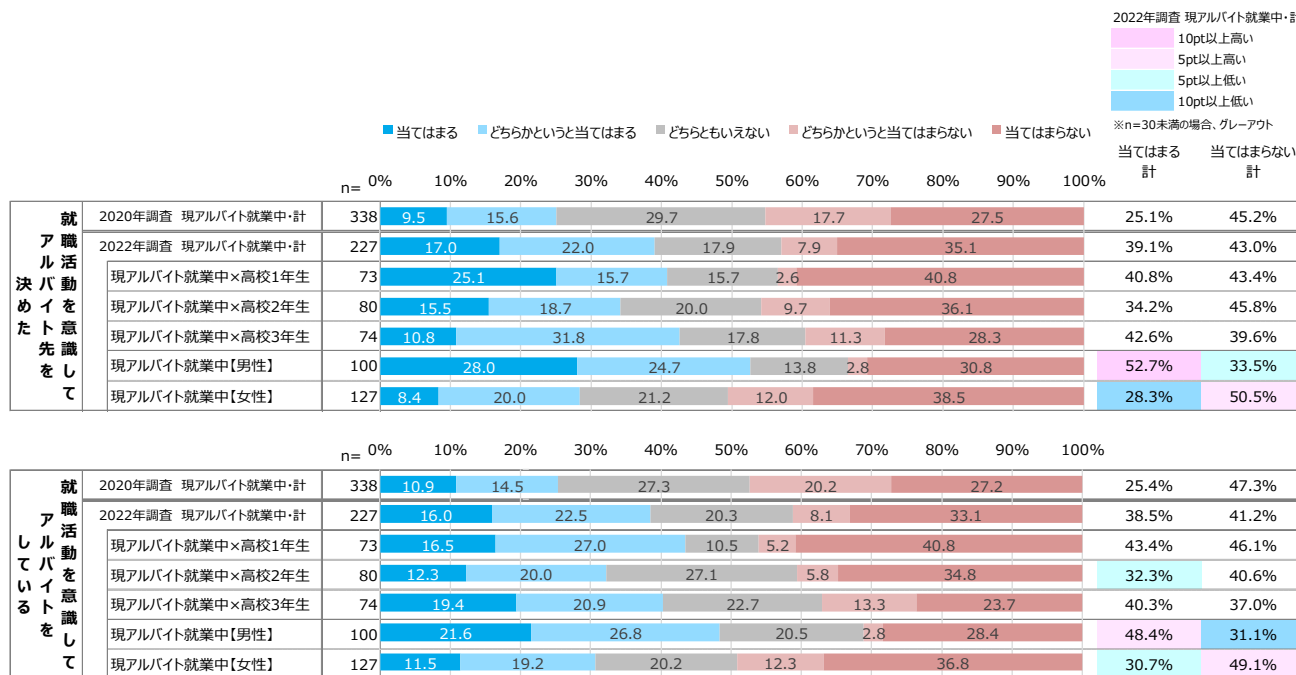


(5) アルバイトにおける就職活動の意識

5-1. 就職活動への意識有無

現在のアルバイトを選んだ時、また現在アルバイトに取り組んでいる時の、就職活動への意識について、当てはまるものをお選びください。（単一回答）

- ・就職活動を意識してアルバイト先を決めたかを2022年調査 現アルバイト就業中・計でみると、「当てはまる計（当てはまる+どちらかといえば当てはまる）」は39.1%、「当てはまらない計（どちらかといえば当てはまらない+当てはまらない）」は43.0%となった。
- ・2020年調査 現アルバイト就業中・計と比べると、就職活動を意識してアルバイト先を決めたかについて「当てはまる計」は14.0pt増となった。
- ・就職活動を意識してアルバイトをしているかを2022年調査 現アルバイト就業中・計でみると、「当てはまる計（当てはまる+どちらかといえば当てはまる）」は38.5%、「当てはまらない計（どちらかといえば当てはまらない+当てはまらない）」は41.2%となった。
- ・2020年調査 現アルバイト就業中・計と比べると、就職活動を意識してアルバイトをしているかについて「当てはまる計」は13.1pt増となった。

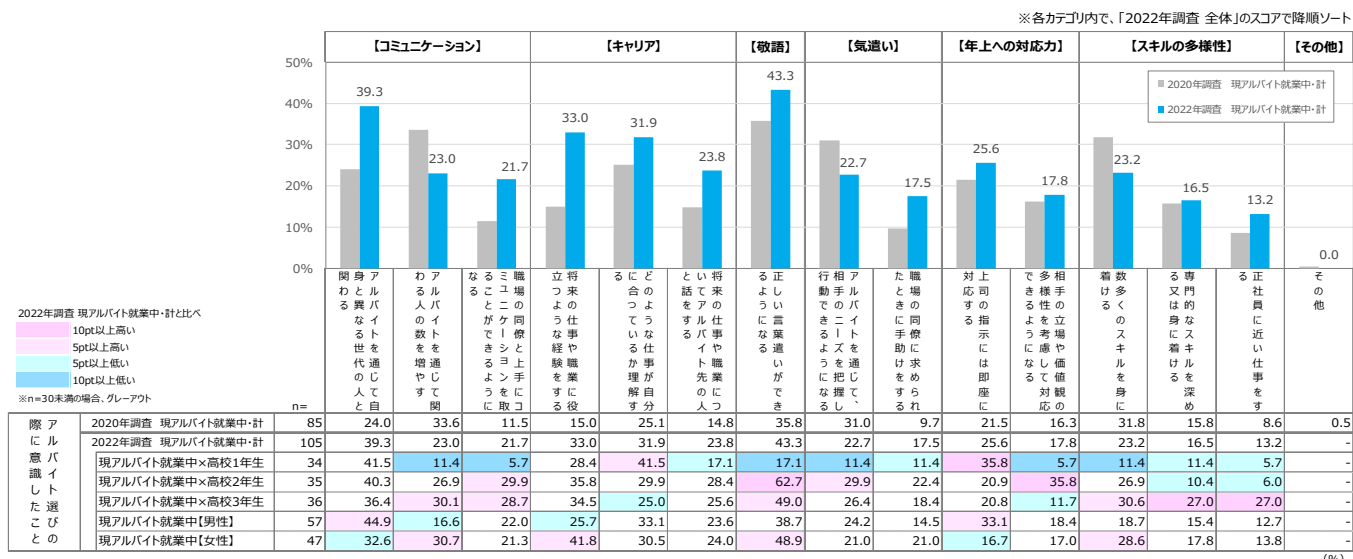


5-2. 就職活動への意識項目（アルバイト選びの際に意識したこと）

就職活動を意識してアルバイト選びをしているとお答えの方にお聞きます。その場合、どのようなことを重視しますか。

【ベース：就職活動意識あり（アルバイト探市中）】（複数回答）

- ・2022年調査 現アルバイト就業中・計では、「正しい言葉遣いができるようになる」が43.3%と最も高く、次いで「アルバイトを通じて自身と異なる世代の人と関わる」が39.3%、「将来の仕事や職業に役立つような経験をする」が33.0%、「どのような仕事か自分が合っているか理解する」が31.9%となった。
- ・2020年調査 現アルバイト就業中・計と比べると、「将来の仕事や職業に役立つような経験をする」が18.0pt増、「アルバイトを通じて自身と異なる世代の人と関わる」が15.3pt増、「職場の同僚と上手にコミュニケーションを取ることができるようになる」が10.2pt増となった。



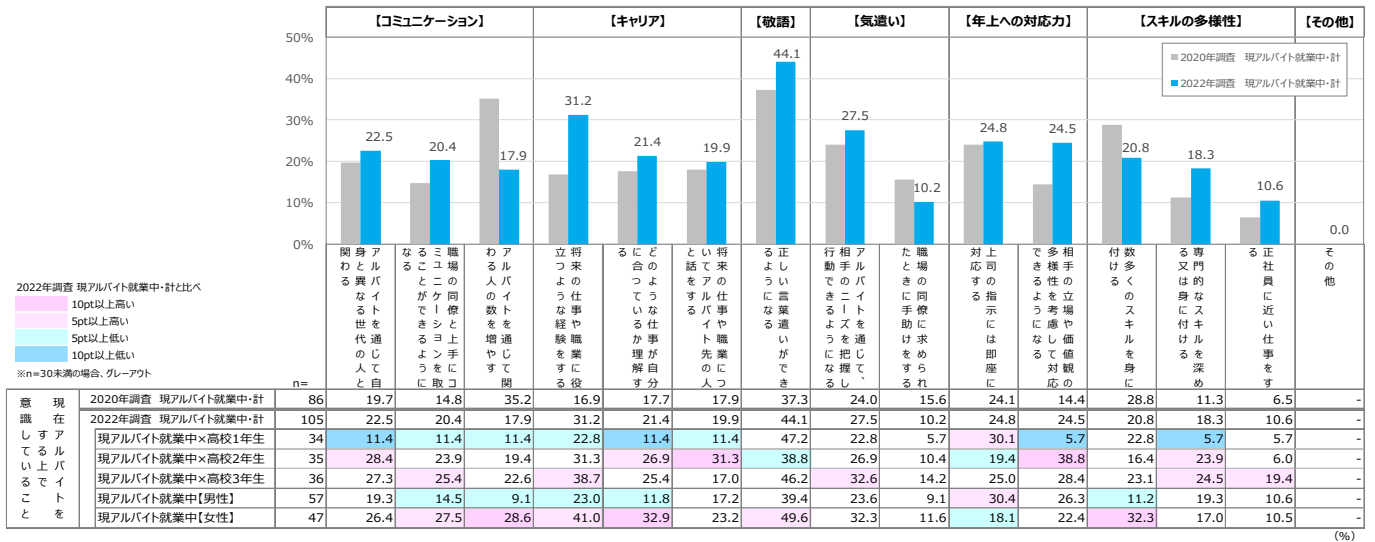
5-2. 就職活動への意識項目（現在アルバイトをする上で意識していること）

就職活動を意識してアルバイトをしているとお答えの方にお聞きします。その場合、どのようなことを重視しますか。

【ベース：就職活動意識あり（アルバイト中）】（複数回答）

- ・2022年調査 現アルバイト就業中・計では、「正しい言葉遣いができるようになる」が44.1%と最も高く、次いで「将来の仕事や職業に役立つような経験をする」が31.2%、「アルバイトを通じて、相手のニーズを把握し行動できるようになる」が27.5%、「上司の指示には即座に対応する」が24.8%となった
- ・2020年調査 現アルバイト就業中・計と比べると、「将来の仕事や職業に役立つような経験をする」が14.3pt増、「相手の立場や価値観の多様性を考慮して対応できるようになる」が10.1pt増となった。

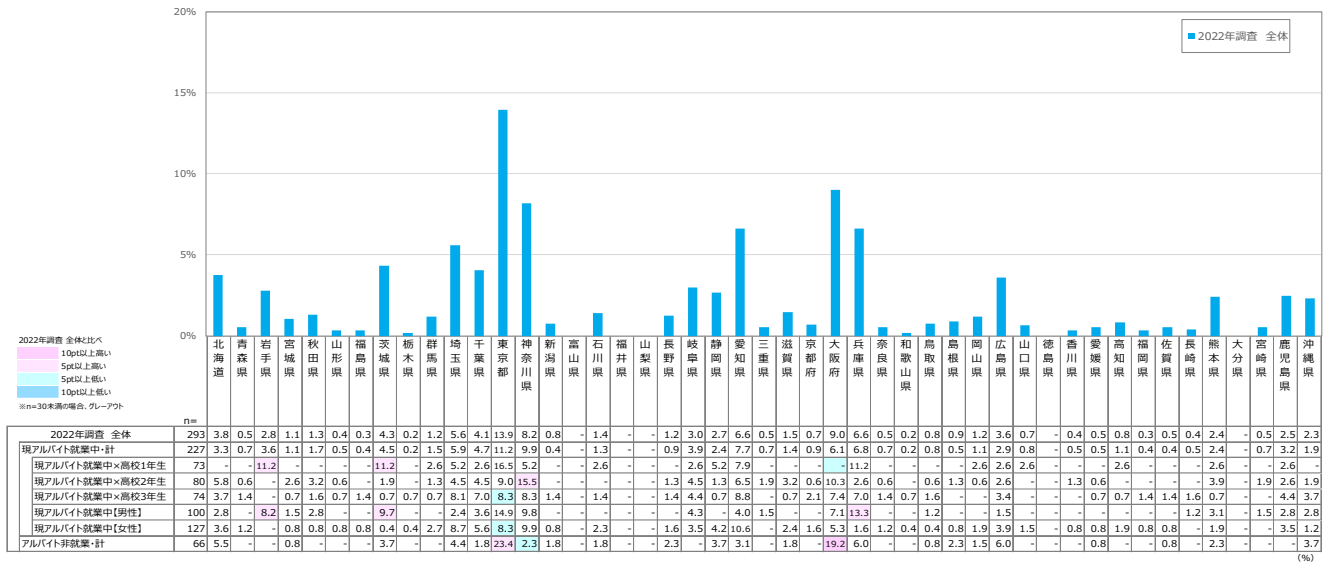
※各カテゴリ内で、「2022年調査 全体」のスコアで降順ソート



(6) 回答者プロフィール

居住地（単一回答）

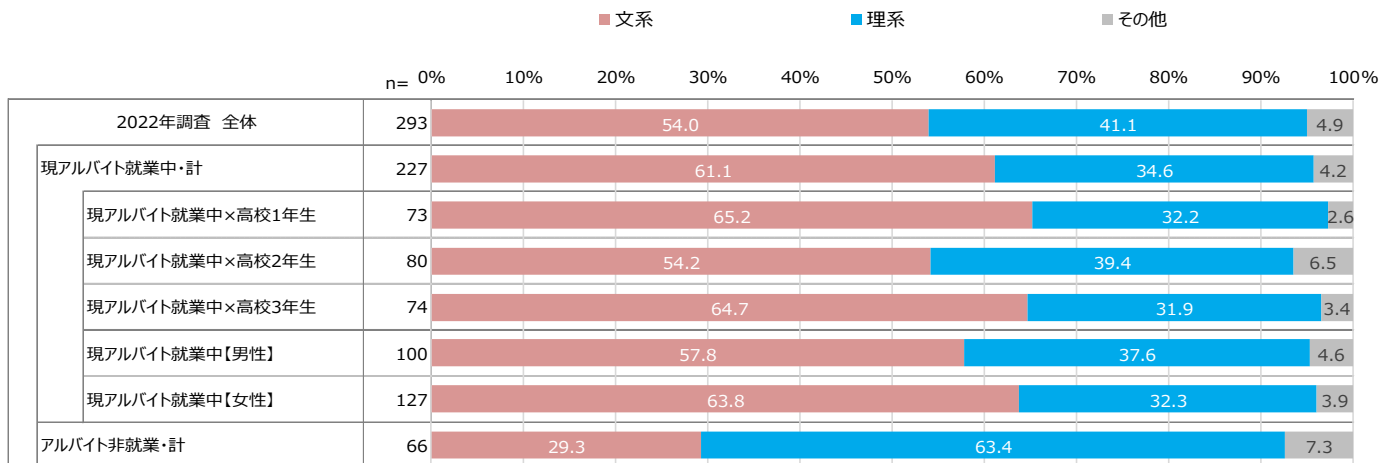
・2022年調査 全体では、「1都3県」「愛知県」「大阪府」「愛知県」「兵庫県」の居住者が多かった。



文理（単一回答）

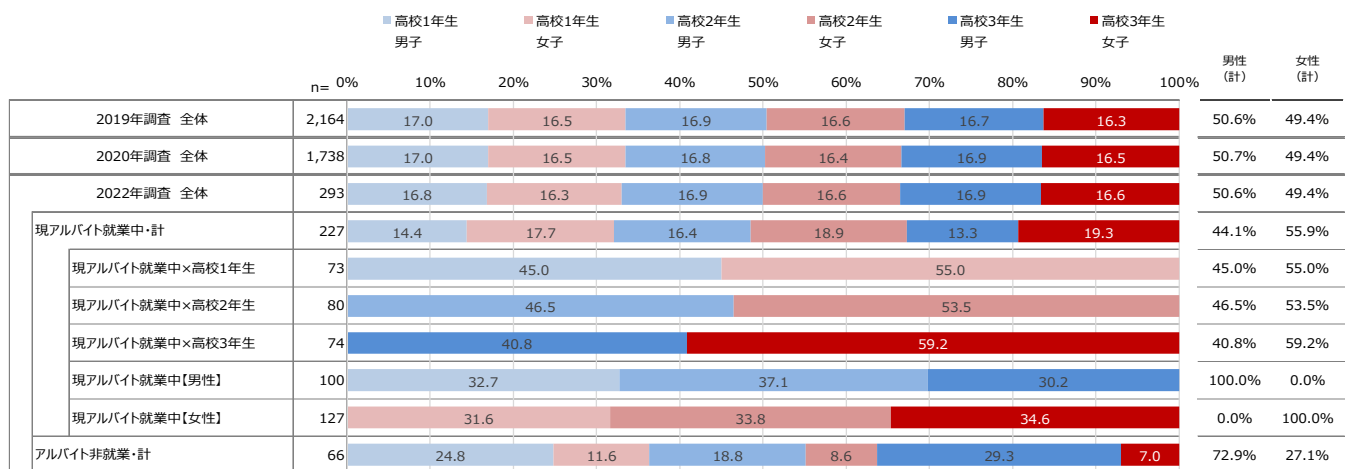
・2022年調査 全体の文理比率は「文系」が54.0%、「理系」が41.1%。

・男性の理系比率、女性の文系比率が全体より高くなった。



学年（単一回答）

- ・現アルバイト就業者・計でみると、「男性」が4割、「女性」が5割強。
- ・アルバイト非就業者・計でみると、「男性」が7割、「女性」が3割。



【参考】ウェイトバック集計について

- ・高校生の就業実態を把握するにあたり、調査結果をより実態に近い形にするために、ウェイトバック集計を行った。
- ・ウェイトバック集計の元となる高校生の実態は、『学校基本調査（令和3年）』（文部科学省）を利用した。
- ・『学校基本調査』の調査範囲は、幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学（短期大学を含む）、高等専門学校、専修学校及び各種学校であり、毎年、各学校・施設からの報告形式で実施している。

本調査回答者の構成比を、市場構成比に近づけるために、以下の通りウェイトバック集計を実施した。

① 学校基本調査より性別×学年の該当者数を集計

	計	高1男	高1女	高2男	高2女	高3男	高3女
TOTAL	2988132	500777	486613	505108	494539	506330	494765

② ①で算出された性別×学年の構成比を算出

	計	高1男	高1女	高2男	高2女	高3男	高3女
TOTAL	1	0.167589	0.162849	0.169038	0.165501	0.169447	0.165577

③ 本調査回答者の構成比を②の構成比に合わせ集計

	計	高1男	高1女	高2男	高2女	高3男	高3女
WB前N	293	6	25	32	94	41	95

	計	高1男	高1女	高2男	高2女	高3男	高3女
WB後N	293	49	48	50	48	50	49

調査結果は、端数四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。